

SONY

ヘルプガイド

ICレコーダー
ICD-PX470F



ICレコーダーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

準備する

箱の中身を確認する

各部のなまえ

ホームメニュー／オプションメニュー

ホームメニューの使いかた

オプションメニューの使いかた

フォルダとファイルについて

表示窓

ホームメニュー操作時

録音時／録音停止時

再生時

録音情報表示時

FMラジオ受信時

[FMラジオ録音時](#)

[ファイル情報表示時](#)

[検索方法選択時](#)

電源を準備する

[電池を入れる](#)

[USB ACアダプターにつないで使う](#)

[USB ACアダプターからICレコーダーを取り外す](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

メモリーカードを準備する

[メモリーカードを入れる](#)

初期設定をする

誤動作を防止する

[誤操作を防止する（ホールド）](#)

[ホールドを解除する](#)

録音する

録音する

[内蔵マイクで録音する](#)

[録音レベルガイドについて](#)

[録音中の音をモニターする](#)

[いろいろな録音操作](#)

[録音先フォルダを変更する](#)

録音の設定を変える

[用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)

[フォーカス録音／ワイド録音を設定する](#)

[より良い音で録音するには](#)

[シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について](#)

[音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

接続して録音する

[外部マイクにつないで録音する](#)

[電話機や携帯電話の音声を録音する](#)

[他の機器の音声を録音する](#)

他の機器へ接続する

[ICレコーダーの音声を他の機器で録音する](#)

再生する

再生する

[ファイルを再生する](#)

[ファイルを選ぶ](#)

[いろいろな再生操作](#)

再生の設定を変える

[再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする — クリアボイス機能](#)

[録音を書き起こす \(書き起こし用再生\)](#)

[再生速度を調節する — DPC \(Digital Pitch Control\)](#)

[再生モードを変える](#)

[必要な部分だけを再生する — A-Bリピート](#)

[1件リピート再生する \(長押しリピート再生機能\)](#)

[再生範囲を指定する](#)

[高音質で聞くには](#)

[早送り/早戻しする \(キューノ/レビュー\)](#)

[すばやく指定の場所を検索する \(イージーサーチ\)](#)

編集する

削除する

[ファイルを削除する](#)

[フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する](#)

[フォルダを削除する](#)

ファイルを整理する

[ファイルを別のフォルダに移動する](#)

[ファイルを別のフォルダにコピーする](#)

[フォルダを作成する](#)

トラックマークを使う

[トラックマークを付ける](#)

[トラックマークを自動で付ける](#)

[トラックマークを削除する](#)

[すべてのトラックマークを削除する](#)

ファイルを分割する

[現在位置でファイルを分割する](#)

[すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する](#)

ファイルを保護する

FMラジオを聞く／録音する

地域を設定する

[地域を指定して登録する（地域設定）](#)

[プリセットした地域設定を切り換える（プリセットリスト選択）](#)

[放送局名を変更する（放送局名変更）](#)

[ラジオ放送局一覧](#)

[ワイドFM（FM補完放送）を受信する](#)

登録する

[FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)

[FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)

[FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する](#)

選局する

[FMラジオ放送を選局する](#)

録音する

[FMラジオ放送を録音する](#)

設定を変える

[FMラジオのスキャン感度を切り換える](#)

[FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

各種設定メニュー

各種設定メニューを使う

[各種設定メニュー一覧](#)

設定できる項目

[録音モードを選ぶ（録音モード）](#)

[マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)

[ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）](#)

[外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)

[動作表示ランプの点灯、消灯を設定する（ランプ）](#)

[時計を合わせる（時計設定）](#)

[時計表示の形式を選ぶ（時刻表示形式）](#)

[操作音の設定をする（操作音）](#)

[電源が自動に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）](#)

[メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定初期化）](#)

[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)

[録音可能時間を確認する（録音可能時間）](#)

[ICレコーダーの本体情報を確認する（本体情報）](#)

パソコンにつないで使う

[ICレコーダーをパソコンに接続する](#)

[ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

[フォルダとファイルの構成](#)

[ファイルをICレコーダーからパソコンにコピーして保存する](#)

[パソコンにある音楽ファイルをICレコーダーにドラッグアンドドロップしてコピーする](#)

[パソコンからコピーした音楽ファイルをICレコーダーで再生する](#)

[USBメモリーとして利用する](#)

Sound Organizer 2を使う

[Sound Organizer 2でできること（Windowsのみ）](#)

[Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

[Sound Organizer 2をインストールする（Windowsのみ）](#)

[Sound Organizer 2の基本操作（Windowsのみ）](#)

主な仕様

[ICレコーダーで使用できるメモリーカード](#)

必要なシステム構成

ICレコーダーの仕様

最大録音時間

音楽ファイル最大再生時間／ファイル数

電池の持続時間

お知らせ

使用上のご注意

保証書とアフターサービス

著作権と商標について

ライセンスについて

お問い合わせ

└ 電話・FAXで問い合わせる

サポートホームページ

└ サポートホームページで調べる

困ったときは／よくある質問

困ったときは

ノイズ

└ ノイズが多く聞き取りにくい。

└ 録音にノイズが多いため、ノイズを少なく録音したい。

└ カサカサという音が録音されている。

└ ジリジリという音が録音されている。

└ 別売りの外部マイクで録音すると、雑音が入る。

└ 別売りのヘッドホンで聞くと雑音が入る。

└ 外部機器から録音した音を内蔵スピーカーで聞くと、音が小さかったり、キュルキュルという異音が聞こえたりする。

└ クリアボイス機能を設定しているのにノイズが入る。

電源

└ 電源が入らない、または操作ボタンを押しても動作しない。

└ 電源が切れない。

└ 電源が自動的に切れる。

└ 電池の持続時間が短い。

動作

- 正常に動作しない。
- 動作表示ランプが点灯しない。

録音

- 録音できない。
- 録音が途中で止まる。
- VOR機能が働かない。
- 他の機器から録音するとき、録音レベルが小さすぎたり大きすぎたりする。

再生

- 再生音量が小さい。
- 内蔵スピーカーから音が出ない。
- ヘッドホンをつないでいても、内蔵スピーカーから音が出る。
- 再生スピードが速すぎたり遅すぎたりする。

編集

- ファイルを分割できない。
- ファイルを移動できない。
- ファイルを別のフォルダへコピーできない。
- 作成したフォルダやファイルが見えない。

時計

- 録音日時表示が「----/---/---」または「--:--」になる。
- 時計設定がリセットされている。

表示

- ICレコーダーに表示される残り時間が、パソコンでの残量表示より短い。

ファイル

- 「メモリーが一杯です」のメッセージが表示され、録音できない。
- 「ファイルが一杯です」のメッセージが表示され、操作できない。
- microSDカードが認識されない。

パソコン

- フォルダ名やファイル名が文字化けしてしまう。
- ファイルコピーに時間がかかる。

パソコンで認識しない。パソコンからフォルダ、ファイルが転送できない。

ICレコーダーに転送したファイルが表示されない、または再生されない。

パソコンが起動しない。

FMラジオ

内蔵スピーカーから音が出ない。

ヘッドホンをつないでいても、内蔵スピーカーから音が出る。

FMラジオ受信中、音声が小さい、または音質がよくない。

FMラジオ受信中、テレビの画像が乱れる。

FMラジオの放送局を受信できない、雑音が聞こえる。

FMラジオ放送がプリセット登録できない。

付属ソフト (Sound Organizer 2)

インストールできない。

ICレコーダーと接続できない。

パソコンからの再生音量が小さい、パソコンから音が出ない。

保存したファイルが再生、編集できない。

カウンターやスライダーの動きがおかしい、雑音が入る。

ファイル数が多くなると動作が遅くなる。

ファイルの保存・追加・削除中に画面が動かなくなる。

Sound Organizer 2を起動したときフリーズ（ハングアップ）してしまう。

メッセージ表示一覧

システム上の制約

ICレコーダー

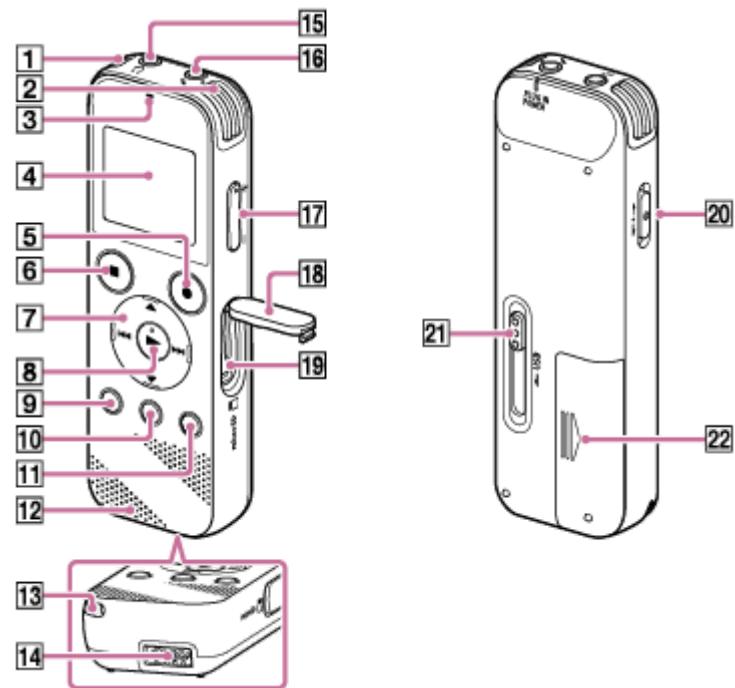
ICD-PX470F

箱の中身を確認する

- 本体 (1)
- 単4形アルカリ乾電池 (2)
- 取扱説明書 (1)
- Sound Organizer 2 (サウンドオーガナイザー2) を使う (1)
- 保証書 (1)
- 「製品登録」のおすすめ (1)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

各部のなまえ

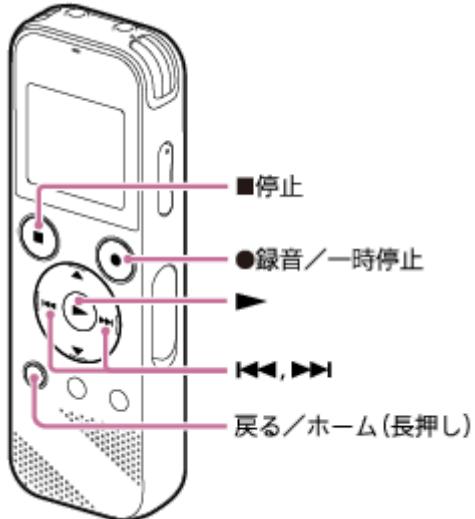


1. 内蔵マイク (L)
2. 内蔵マイク (R)
3. 動作表示ランプ
4. 表示窓
5. ●録音／一時停止ボタン
6. ■停止ボタン
7. コントロールボタン (▲ DPC (速度調節)、▼ (リピート) A-B/◀◀ (早戻し)、▶▶ (早送り))
8. ▶ (再生/決定) ボタン (*)
9. 戻る/ホーム (長押し) ボタン
10. トランクマークボタン
11. オプションボタン
12. 内蔵スピーカー
13. ストラップ取り付け部 (ストラップは付属していません。)
14. USB端子格納部
15. Φ (ヘッドホン) ジャック
16. ● (マイク) ジャック (プラグインパワー) (*)
17. 音量-/+ボタン (*)
18. スロット蓋
19. microSDメモリーカードスロット (スロット蓋の中にあります。)
20. ホールド・電源スイッチ
21. USBつまみ (スライド式USB端子用)
22. 電池蓋

* 凸点 (突起) がついています。操作の目安、端子の識別としてお使いください。

ホームメニューの使いかた

ICレコーダーでは、各機能の入り口がホームメニューになります。
ここから各機能を選んだり、録音したファイルを探したり、設定を変更したりすることができます。



1 戻る/ホーム(長押し)ボタンを長押しする。

ホームメニュー画面が表示されます。



2 ▶◀または▶▶ボタンを押して、使いたい機能を選び、▶ボタンを押す。

以下の機能を選択できます。

ミュージック :

パソコンから転送した音楽ファイルを選んで、再生できます。

音楽ファイルは、「全曲」、「アルバム」、「アーティスト」または「フォルダ」のいずれかの方法から探せます。

録音したファイル :

ICレコーダーで録音したファイルを選んで、再生できます。

録音したファイルは、「最新の録音」、「録音日で探す」、「録音シーンで探す」または「フォルダ」のいずれかの方法から探せます。

録音 :

録音画面を表示します。録音を開始するには、●録音/一時停止ボタンを押します。

FMラジオ :

FMラジオ画面を表示して、FMラジオを聞いたり、録音したりできます。

各種設定 :

各種設定メニューを表示して、ICレコーダーのさまざまな設定ができます。

XX (*) 画面へ :

ホームメニューに入る前に表示していた画面に戻ります。

* XXには、現在使用している機能が表示されます。

ヒント

- ホームメニューで操作中に ■ 停止ボタンを押すと、ホームメニューに入る前に表示していた画面に戻ります。

関連項目

- [オプションメニューの使いかた](#)

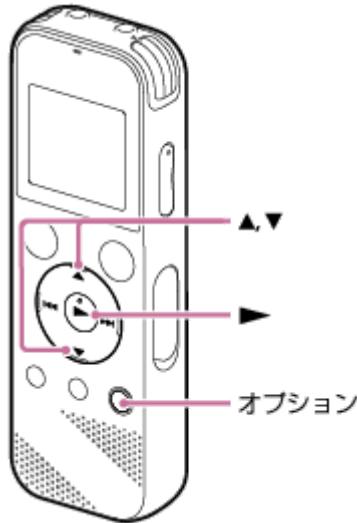
4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

オプションメニューの使いかた

オプションボタンを押すと、ICレコーダーの各機能に応じたオプションメニューが表示され、設定の変更などができます。

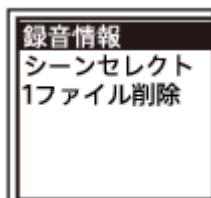
ご注意

- 画面によっては、オプションメニューが表示されないこともあります。



1 ホームメニューで機能を選んだあと、オプションボタンを押す。

使用している機能のオプションメニューが表示されます。



2 ▲または▼ボタンを押して、設定したい項目を選び、▶ボタンを押す。

3 ▲または▼ボタンを押して設定し、▶ボタンを押す。

ヒント

- 1つ前の画面に戻るには、メニュー操作中に戻る／ホーム（長押し）ボタンを押します。

関連項目

- [ホームメニューの使いかた](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

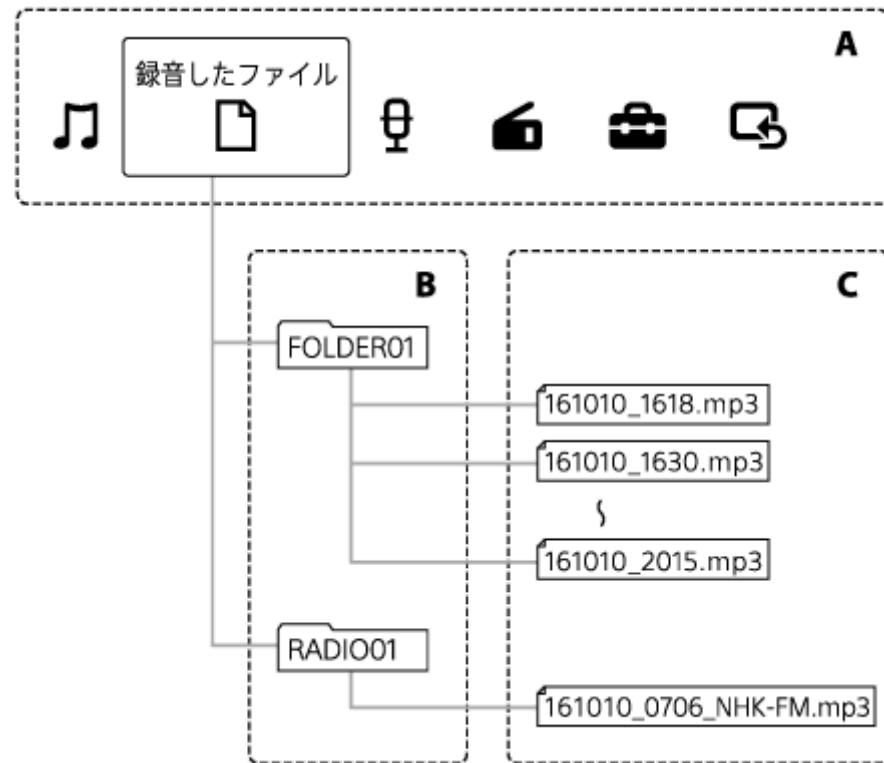
フォルダとファイルについて

ICレコーダー上で見えるフォルダとファイルの構成について説明します。

「録音したファイル」の場合

「FOLDER01」：マイク録音したファイルが保存されます。

「RADIO01」：ラジオ録音したファイルが保存されます。

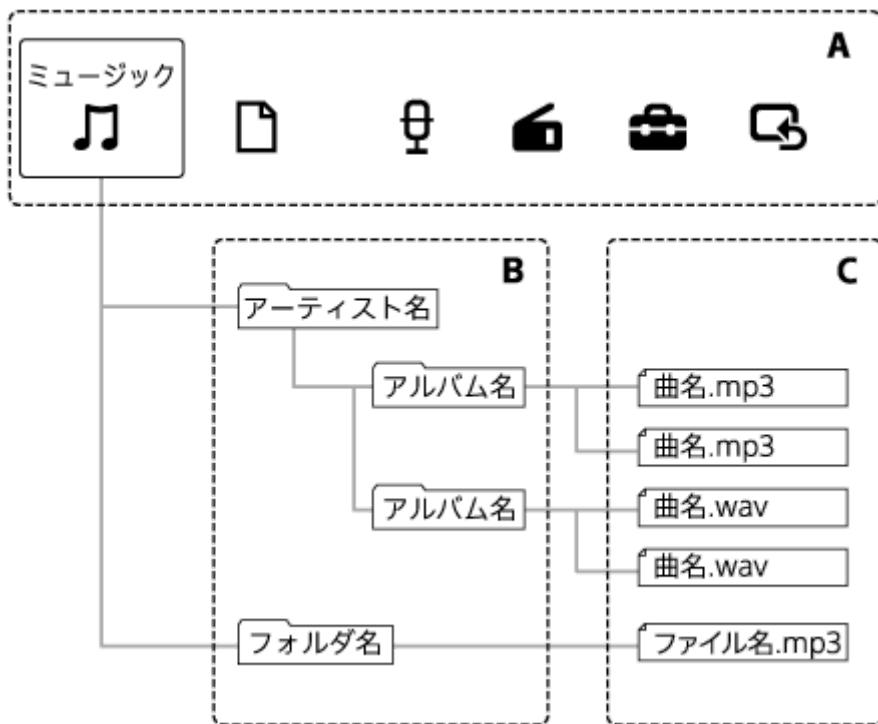


A : ホームメニュー

B : フォルダ

C : ファイル

「ミュージック」の場合

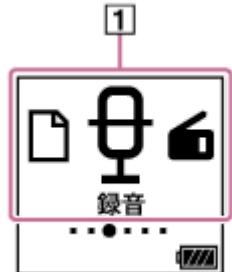


関連項目

- ファイルを別のフォルダに移動する
- ファイルを別のフォルダにコピーする
- フォルダとファイルの構成

ホームメニュー操作時

ホームメニュー操作時の表示を説明します。



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. ホームメニュー表示

以下のメニューを選択できます。

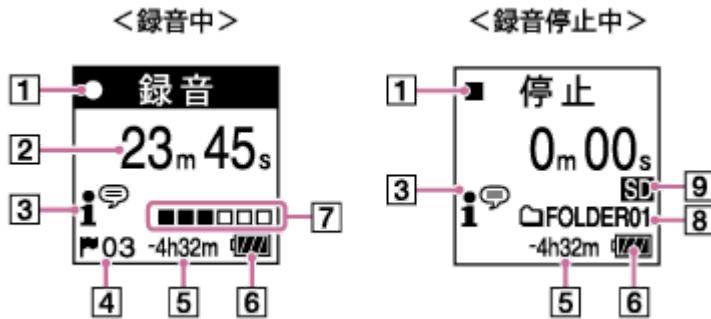
- : ミュージック
- : 録音したファイル
- : 録音
- : FMラジオ
- : 各種設定
- : XX画面へ (XXには、現在使用している機能が表示されます。)

関連項目

- [ホームメニューの使いかた](#)

録音時／録音停止時

録音時／録音停止時に画面に表示される項目やアイコンを説明します。



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. 動作モード表示

ICレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

- 録音 : 録音中
- 一時停止 : 録音一時停止中
- 停止 : 停止中

2. 経過時間

録音の経過時間を表示します。

3. シーンセレクト設定表示

選択しているシーンが表示されます。

- : おまかせボイス
- : 会議
- : 講演
- : ボイスメモ
- : インタビュー
- : 歌・音楽
- : バンド (大音量)

4. トランクマーク

設定されているトランクマークの数を表示します。

5. 録音可能時間表示

録音可能時間を時間、分、秒で表示します。

- 10時間以上の場合 : 表示なし
- 10分以上、10時間未満の場合 : 時間と分
- 10分未満の場合 : 分と秒

6. 電池マーク

7. レベルガイド表示

録音時、録音音量の目安に、入力されている音量のレベルを表示します。

8. 録音先フォルダ

録音ファイルの保存先に設定されているフォルダを表示します。

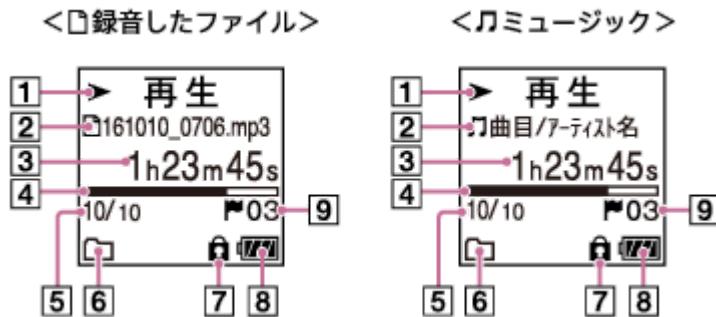
9. 録音先メモリー

録音ファイルの保存先がメモリーカードに設定されているときに表示されます。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

再生時

再生時に画面に表示される項目やアイコンを説明します。



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. 動作モード表示

ICレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

- ▶ 再生 : 再生中
- ◀◀/▶▶ : 早戻し／早送り再生中
- 停止 : 停止中

再生速度を変更している場合は、▶または■の右側にDPC速度が表示されます。

2. ファイル情報表示

再生中のファイルの情報が表示されます。

ICレコーダーで録音されたファイルは、下記のように表示されます。

□: ファイル名を表示 : 年月日_時刻.拡張子 (例: 161010_0706.mp3)

音楽ファイルは、下記の情報が表示されます。

♪: 曲目／アーティスト名を表示

3. 経過時間表示

1ファイルの再生経過時間を表示します。

4. 再生位置表示

現在の再生位置を表示します。

5. ファイル位置情報表示

再生中のファイル番号／再生予定総ファイル数を表示します。

6. 再生モード／再生範囲設定アイコン

アイコンなし : ノーマル (「再生モード」の設定)

↺ : リピート (「再生モード」の設定)

1 : 1ファイル再生 (「再生モード」の設定)

↺1 : 1ファイルリピート (「再生モード」の設定)

↺↺ : シャッフル (「再生モード」の設定)

↺↺↺ : シャッフルリピート (「再生モード」の設定)

□ : 選択範囲内を再生 (「再生範囲設定」の設定)

7. 保護マーク

ファイルが保護設定されているときに表示されます。

8. 電池マーク

9. トランクマーク表示

現在位置のトランクマーク番号が表示されます。トランクマークが設定されているときにだけ表示されます。

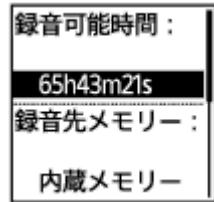
4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

録音情報表示時

録音可能時間や録音先のメモリーやフォルダの設定などを表示します。

録音情報を表示するには、録音停止中にオプションメニュー「録音情報」を選び、▶ボタンを押して決定します。



表示される録音情報は以下のとおりです。

録音可能時間 :

録音可能な残り時間を表示します。

録音先メモリー :

録音先のメモリー（「内蔵メモリー」または「SDカード」）を表示します。

録音先フォルダ :

録音先のフォルダ名を表示します。

シーンセレクト :

選択中のシーンを表示します。

シーンセレクトをお買い上げ時の設定から変更している場合は、録音シーンの左側に「*」が表示されます。

シーンセレクトのお買い上げ時の設定については、「[シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について](#)」をご覧ください。

録音モード :

選択中の録音モードを表示します。

入力 :

入力モードを表示します。

マイク感度 :

マイク感度の設定状態を表示します。

フォーカス／ワイド :

フォーカス／ワイド録音の設定状態を表示します。

録音フィルター :

録音フィルターの設定状態を表示します。

VOR :

VOR録音機能の設定状態を表示します。

自動トラックマーク :

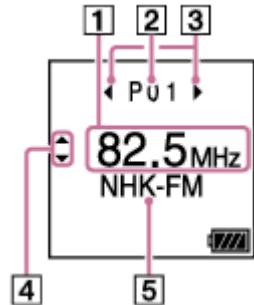
自動トラックマークの設定状態を表示します。

ヒント

- 録音情報は、録音停止中に ■ 停止ボタンを押して表示することもできます。

FMラジオ受信時

FMラジオ受信時に画面に表示される項目やアイコンを説明します。



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. 受信周波数

2. プリセット番号

3. プリセット切り換え操作ガイド

◀◀または▶▶ボタンを押して、プリセット番号を切り換えることができます。

4. 受信周波数切り換えガイド (▲/▼)

▲または▼ボタンを押して、受信周波数を切り換えることができます。

5. 放送局名表示

プリセットに放送局名が登録されているときに表示されます。

ご注意

- ワイドFM（FM補完放送）を受信している場合は、放送局名が表示されない場合があります。

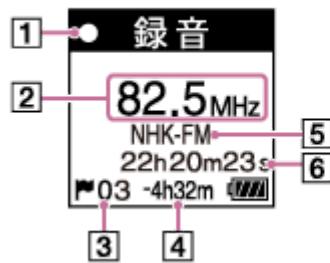
ヒント

- 録音可能時間が10時間未満のときは、画面に録音可能時間が表示されます。

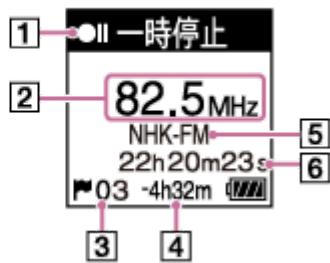
FMラジオ録音時

FMラジオ録音時に画面に表示される項目やアイコンを説明します。

<録音中>



<録音一時停止中>



ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

1. 動作モード表示

ICレコーダーの動作状態に応じて下記のように表示されます。

- 録音 : 録音中
- 一時停止 : 録音一時停止中

2. 受信周波数

3. トランクマーク

設定されているトランクマークの数を表示します。トランクマークが設定されているときにだけ表示されます。

4. 録音可能時間表示

録音可能時間を時間、分、秒で表示します。

10時間以上の場合 : 表示なし

10分以上、10時間未満の場合 : 時間と分

10分未満の場合 : 分と秒

5. 放送局名表示

6. 経過時間表示

録音の経過時間を表示します。

ICレコーダー
ICD-PX470F

ファイル情報表示時

現在選択しているファイルの情報（作成日時やファイルの長さなど）を説明します。

ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

ICレコーダーで録音したファイルまたは音楽ファイルの再生停止中に、オプションメニューから「ファイル情報」を選ぶと、現在選択されているファイルの情報を表示します。▲または▼ボタンを押して、表示をスクロールします。確認できる情報は以下のとおりです。

録音したファイルの情報表示

作成日時 :
2016/10/10 10:10
ファイルの長さ :
1h59m59s

- 作成日時：ファイルの録音日時（年/月/日/時刻）を表示します。
- ファイルの長さ：ファイルの再生時間を時間、分、秒で表示します。
- 録音した機器：録音した機器を表示します。メニューの「本体情報」の「型名：」が表示されます。
- シーンセレクト：録音時のシーンセレクト設定を表示します。
- 録音モード：録音時のファイルの録音モード設定を表示します。
- マイク感度：録音時のマイク感度設定を表示します。
- フォーカス／ワイド：録音時のフォーカス／ワイド録音の設定を表示します。
- 録音フィルター：録音時の録音フィルター設定を表示します。
- VOR：録音時のVOR機能の設定を表示します。
- 入力：録音時の入力を表示します（内蔵マイク、外部マイク、AUDIO IN、FMラジオ）。
- メモリー：ファイルの保存先メモリーを表示します。
- ファイルパス：ファイルのパスを表示します。

音楽ファイルの情報表示

ファイルの長さ :
0h04m05s
コーデック :
MP3

- ファイルの長さ：ファイルの再生時間を時間、分、秒で表示します。
- コーデック：音楽ファイルのコーデックを表示します。
- ビットレート：音楽ファイルのビットレートを表示します。
- サンプリング周波数：音楽ファイルのサンプリング周波数を表示します。
- 量子化ビット数：音楽ファイルの量子化ビット数を表示します。
- メモリー：ファイルの保存先メモリーを表示します。
- ファイルパス：ファイルのパスを表示します。

ICレコーダー
ICD-PX470F

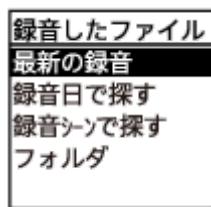
検索方法選択時

ホームメニューで「録音したファイル」または「ミュージック」を選びと、ファイルの検索方法を選択する表示窓が表示されます。

ご注意

- 記載の画面は、画面機能の説明のため、一部実際の画面表示とは異なる場合があります。

録音したファイル選択時



以下の検索方法から選択できます。

最新の録音：

最新の録音ファイルを再生します。

録音日で探す：

録音日からファイルを探します。

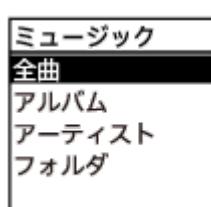
録音シーンで探す：

録音シーンからファイルを探します。

フォルダ：

選択したフォルダからファイルを探します。

音楽ファイル選択時



以下の検索方法から選択できます。

全曲：

全曲の曲名リストからファイルを探します。

アルバム：

全アルバムのアルバム名リストからファイルを探します。

アーティスト：

全アーティストのアーティスト名リストからファイルを探します。

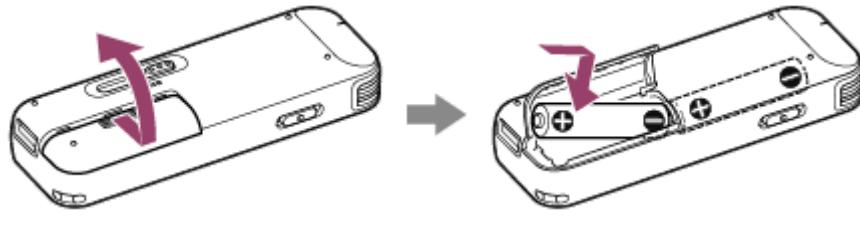
フォルダ：

選択したフォルダからファイルを探します。

電池を入れる

1 電池を入れる。

電池蓋を矢印の方向へずらして開け、付属の単4形アルカリ乾電池を入れて蓋を閉めます。



ご注意

- 電池を交換するときは、ICレコーダーの電源を切ってから行ってください。
- 乾電池を交換するときは、必ず2本とも新しい乾電池または充電済みのニッケル水素電池に交換してください。
- ICレコーダーではニッケル水素電池を充電することはできません。充電するときは、市販のニッケル水素電池専用充電器をご利用ください。

ヒント

- ICレコーダーでは、以下の乾電池、充電池をお使いになれます。
 - 単4形アルカリ乾電池2本（付属）
 - 充電式ニッケル水素電池単4形（市販）

ICレコーダー
ICD-PX470F

USB ACアダプターにつないで使う

別売りのUSB ACアダプター（AC-UD20）を使って、ICレコーダーと家庭用電源（コンセント）をつないで使用することができます。長時間録音をする場合などに便利です。

- 1 USB ACアダプターをコンセントにつなぐ。

- 2 ICレコーダーのUSBつまみをスライドし、USB ACアダプターにつなぐ。



A: USB ACアダプター（別売り）

ご注意

- 録音中（動作表示ランプが赤に点灯）や録音一時停止中（動作表示ランプが赤に点滅）、またはアクセス中（画面に「接続中/アクセス中」が表示されているとき）は、コンセントにつないだ状態のUSB ACアダプターからICレコーダーを抜き挿したり、ICレコーダーを接続したUSB ACアダプターをコンセントから抜き挿したりしないでください。データが破損するおそれがあります。
- USB ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。

関連項目

- [USB ACアダプターからICレコーダーを取り外す](#)
- [電池の持続時間](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

USB ACアダプターからICレコーダーを取り外す

必ず下記の手順で取り外してください。この手順で行わないと、ICレコーダーにデータが入っている場合に、データが破損して再生できなくなるおそれがあります。

- 1 録音や再生などの動作中の場合、■停止ボタンを押して動作を停止する。
- 2 画面に「接続中/アクセス中」と表示されていないことを確認する。
- 3 ICレコーダーをUSB ACアダプターから取り外し、USB ACアダプターをコンセントから抜く。

ご注意

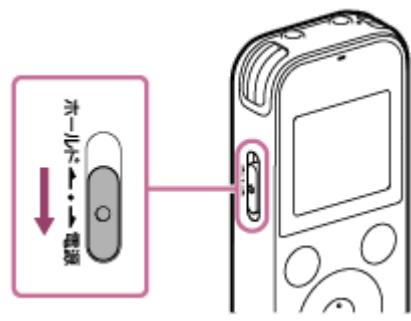
- 録音中（動作表示ランプが赤に点灯）や録音一時停止中（動作表示ランプが赤に点滅）、またはアクセス中（画面に「接続中/アクセス中」が表示されているとき）は、コンセントにつないだ状態のUSB ACアダプターからICレコーダーを抜き挿ししたり、ICレコーダーを接続したUSB ACアダプターをコンセントから抜き挿ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

関連項目

- [USB ACアダプターにつないで使う](#)

電源を入れる

- 1 画面が表示されるまで、ホールド・電源スイッチを「電源」の方向へスライドする。



ヒント

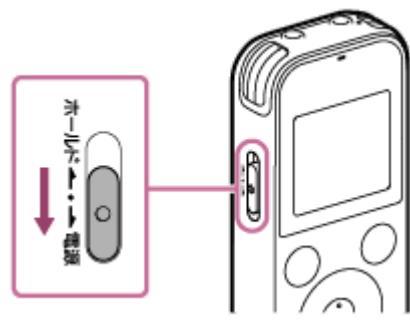
- 停止状態で操作をしないまま放置していると、「オートパワーオフ」機能が働きます。（お買い上げ時の設定は、10分になっています。）

関連項目

- [電源を切る](#)

電源を切る

- 1 「電源オフ」と表示されるまで、ホールド・電源スイッチを「電源」の方向へスライドする。



ご注意

- 電池を交換するときは、ICレコーダーの電源を切ってから行ってください。

ヒント

- 停止状態で操作をしないまま放置していると、「オートパワーオフ」機能が働きます。（お買い上げ時の設定は、10分になっています。）

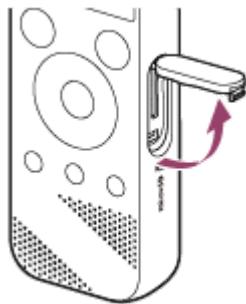
関連項目

- [電源を入れる](#)

メモリーカードを入れる

ICレコーダーでは、内蔵メモリーのほかに、別売りのmicroSDカードに音声を記録できます。

- 1 停止中にmicroSDメモリーカードスロットのスロット蓋を開ける。



- 2 microSDカードの端子面が本体手前になるようにして、microSDメモリーカードスロットに、カチッと音がするまでしっかりと差し込む。



- 3 microSDメモリーカードスロットのスロット蓋を閉める。

ご注意

- microSDXCカードはご使用になれません。
- microSDカードが認識されない場合はmicroSDカードを取り出し、再度入れ直してください。
- 対応仕様のメモリーカードでも、すべてのメモリーカードでの動作を保証するものではありません。
- microSDメモリーカードスロットの挿入口には、液体・金属・燃えやすいものなど、microSDカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 録音する前に、microSDカードに保存されているデータをパソコンに保存し、ICレコーダーで初期化して空の状態にしてからお使いください。microSDカードを初期化する方法については、「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」をご覧ください。

ヒント

- microSDカードを取り出すには、microSDカードを一度奥に押します。手前に出てきたら、microSDメモリーカードスロットから取り出します。

関連項目

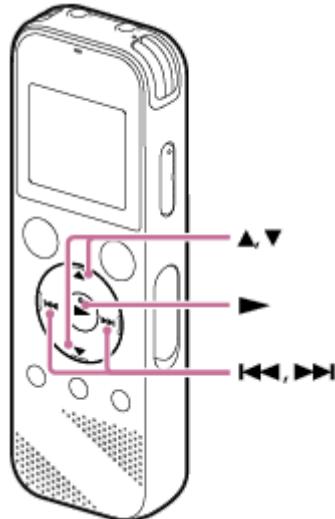
- [フォルダとファイルの構成](#)
- [ICレコーダーで使用できるメモリーカード](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

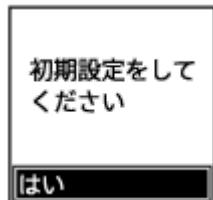
初期設定をする

お買い上げのあと、初めて電源を入れた際に「初期設定をしてください」と表示されます。

初期設定では、時計と操作音の設定を行います。



- 1 「はい」を選択した状態で、▶ボタンを押す。



- 2 年月日と時分を合わせる。

▲または▼ボタンを押して、年の数字（西暦）を選び、▶ボタンを押します。同じ手順で、月、日、時、分の順に設定します。

◀◀または▶▶ボタンを押して、次の項目に進んだり、前の項目に戻ったりすることができます。

また、戻る／ホーム（長押し）ボタンを押して、1つ前の項目に戻ることもできます。

「分」の数字を選び、▶ボタンを押すと、設定が時計に反映されます。



- 3 ▲または▼ボタンを押して「次へ」を選ぶ。

操作音の設定画面が表示されます。

- 4 ▲または▼ボタンを押して「オン」または「オフ」を選び、▶ボタンを押す。



設定が完了すると、ホームメニューが表示されます。

ヒント

- 時計設定と操作音設定は、ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」で後から変更することもできます。
- 電池を入れ直したり、新しい電池に取り換えたりしたときは、時計設定の画面が表示され、電池を取り外す前に最後にICレコーダーを操作した日時が表示されます。現在の日時を設定し直してください。
- 初期設定後、ホールドにすると現在時刻が表示されます。

関連項目

- [時計を合わせる（時計設定）](#)
- [操作音の設定をする（操作音）](#)
- [ホームメニュー操作時](#)

誤操作を防止する（ホールド）

ICレコーダーを持ち運ぶ際など、誤ってボタンが押されて動作するのを防ぐために、すべてのボタン操作を無効にすることができます（ホールド）。

- 1 ホールド・電源スイッチを「ホールド」の方向にスライドする。



電源が入っているときに操作すると、「ホールド」と現在時刻が約3秒間表示され、すべてのボタン操作が無効になります。



ご注意

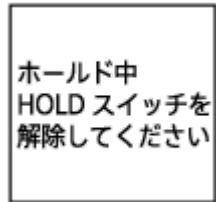
- ホールドにした場合、すべてのボタン操作が無効になります。操作する場合は、ホールドを解除してください。

関連項目

- [ホールドを解除する](#)

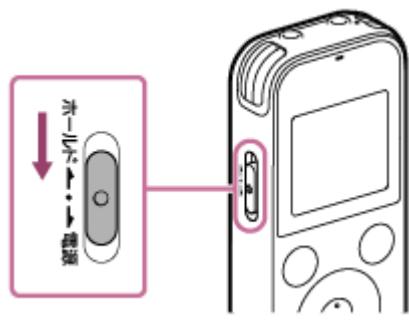
ホールドを解除する

ホールドになっているときにボタン操作をすると、「ホールド中 HOLDスイッチを解除してください」と表示されます。



ホールド機能を解除してボタン操作ができるようにしてください。

1 ホールド・電源スイッチを中央位置にスライドする。



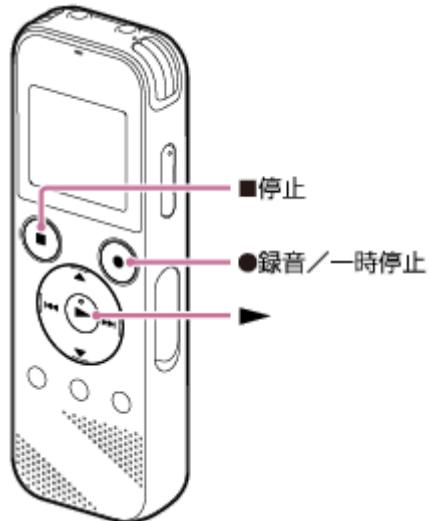
関連項目

- 誤操作を防止する（ホールド）

ICレコーダー
ICD-PX470F

内蔵マイクで録音する

ここでは、基本的な録音操作の手順について説明します。設定したマイク感度と録音モードで録音を行います。



ご注意

- 録音中、ICレコーダーに手などがあたったり、こすったりすると雑音が録音されてしまうことがあります。

ヒント

- 録音をする前に、あらかじめためし録りするか、録音モニターをしながら録音することをおすすめします。録音モニターの方法について詳しくは、「[録音中の音をモニターする](#)」をご覧ください。
- 録音した音声ファイルは、お買い上げ時の設定では「録音したファイル」の「FOLDER01」フォルダに保存されます。「FOLDER01」以外のフォルダに録音したい場合は、「[録音先フォルダを変更する](#)」をご覧ください。

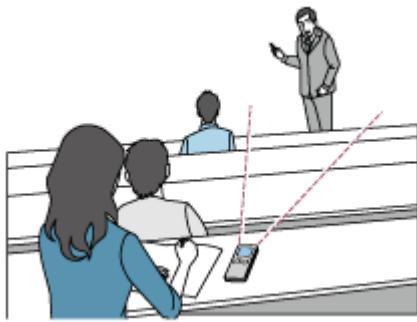
1 ホームメニュー - 「録音」を選び、▶ボタンを押して決定する。

録音停止画面が表示されます。



2 内蔵マイク（①）を録音する音の方向へ向ける。





3 ●録音／一時停止ボタンを押す。

「録音」が表示されて録音が始まり、動作表示ランプ（②）が赤く点灯します。録音／一時停止ボタンは、長押しすると一時停止状態になり録音できません。



録音中は録音レベルガイド（③）が表示されます。

図のように、録音中の入力レベルの■が3～4個になるように、内蔵マイクの方向や音源からの距離を調節したり、内蔵マイクの感度を設定したりして、音源に合った適切な範囲に調節してください。

録音レベルガイドについて詳しくは、「[録音レベルガイドについて](#)」をご覧ください。



4 ■停止ボタンを押して録音を止める。

「保存中」と表示され、録音停止画面に戻ります。

録音停止後に▶ボタンを押すと、今録音したファイルを再生できます。

ご注意

- 画面上に「保存中」と表示されている間は、メモリーへ録音データを記録しています。アクセス中は、別売りのUSB ACアダプターを抜き差ししたりしないでください。データが破損するおそれがあります。

ヒント

- 再生中やメニューを表示中でも、●録音／一時停止ボタンを押すと録音を開始できます。
- 録音中は、メニューを表示していても、●録音／一時停止ボタンを押して録音を一時停止できます。
- ファイルは、録音開始日時に録音モードの拡張子が付いたもの（例：161010_0706.mp3）がファイル名となります。
- 再生または停止中に●録音／一時停止ボタンを長押しすると、録音一時停止状態となります。不要な音声データを録音することなく録音レベルを調整するときに便利です。

関連項目

- [いろいろな録音操作](#)

● FMラジオ放送を録音する

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

録音レベルガイドについて

録音中は、録音レベルガイド（①）が表示されます。



図のように、録音中の入力レベルの ■ が3～4個になるように、内蔵マイクの方向や音源からの距離を調節したり、内蔵マイクの感度を設定したりして、音源に合った適切な範囲に調節してください。マイク感度の設定方法については「マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）」をご覧ください。

ヒント

- 入力レベルが小さいときは、音源の近くに移動したり、マイク感度を高く設定することをおすすめします。
- 再生または停止中に ●録音／一時停止ボタンを長押しすると、録音一時停止状態となります。
不要な音声データを録音することなく録音レベルを調整するときに便利です。

関連項目

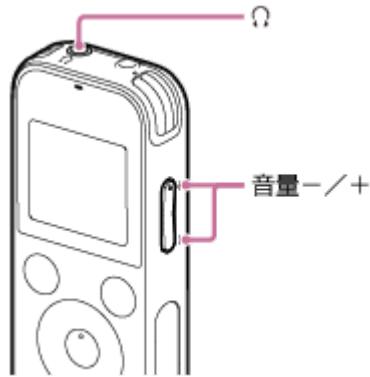
- [内蔵マイクで録音する](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

録音中の音をモニターする

別売りのヘッドホンを \ominus (ヘッドホン) ジャックにつなぐと、録音中の音をモニターすることができます。



- 1 別売りのヘッドホンを \ominus (ヘッドホン) ジャックにつなぐ。
- 2 音量-／+ボタンを押して音量を調節する。
録音される音量に影響はありません。

関連項目

- [内蔵マイクで録音する](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

いろいろな録音操作

録音中には次のような操作を行うことができます。

録音を一時停止する

- 録音／一時停止ボタンを押す。

録音一時停止中は動作表示ランプが赤く点滅し、**●II一時停止**（録音一時停止）が表示されます。

録音を一時停止して約1時間たつと、録音一時停止は解除され、録音停止になります。

録音一時停止を解除する

- もう一度 ●録音／一時停止ボタンを押す。

先ほど録音していたファイルに続けて録音することができます。（録音一時停止後、録音を続けずに停止するときは、

- 停止ボタンを押します。）

今録音したばかりのファイルを聞く

録音停止中に▶ボタンを押す。

録音が解除され、今録音したファイルのはじめから聞くことができます。

関連項目

- 内蔵マイクで録音する

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

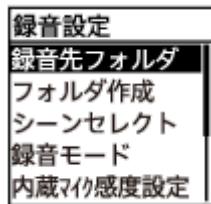
録音先フォルダを変更する

お買い上げ時には、通常録音の録音先フォルダが「FOLDER01」に、FMラジオ録音の録音先が「RADIO01」に設定されています。

以下の手順で、録音先フォルダの設定を変更することができます。

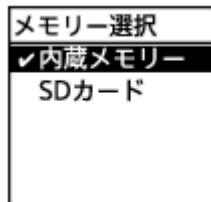
- 1 ホームメニューで「各種設定」 - 「録音設定」 - 「録音先フォルダ」を選び、▶ボタンを押して決定する。

FMラジオの場合は、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「FMラジオ設定」 - 「録音先フォルダ (FMラジオ)」を選ぶ。



「メモリー選択」画面が表示されます。

- 2 ▲または▼ボタンを押して「内蔵メモリー」または「SDカード」を選び、▶ボタンを押す。



- 3 ▲または▼ボタンを押してフォルダを選び、▶ボタンを押す。

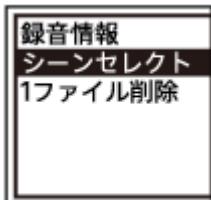
ヒント

- 新規フォルダの作成方法については、「[フォルダを作成する](#)」をご覧ください。

用途に合わせた録音シーンを選ぶ

さまざまな録音シーンに合わせて、録音モードやマイク感度などの録音に必要な項目を、一括でおすすめの設定に切り換えることができます（シーンセレクト機能）。

- 1 録音停止中にオプションメニュー – 「シーンセレクト」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して、お好みのシーンを選び、▶ボタンを押す。



メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

シーンセレクトオフ：

録音シーンを選ばないときに選択します。

i^⑨ おまかせボイス：

音声全般を録音するときに適しています（お買い上げ時の設定）。

会議：

広い会議室での録音など、幅広い用途に適しています。

講演：

講演会や講義を録音するときに適しています。

ボイスメモ：

マイクを口元に近づけて録音するときに適しています。

インタビュー：

インタビューや少人数での会議、打ち合わせなど、1～2mくらいの距離で人の声を録音するときに適しています。

歌・音楽：

合唱の練習やアコースティックギター、ピアノ、バイオリンなどの楽器の音を1～2mくらいの距離で録音するときに適しています。

バンド（大音量）：

大音量で演奏するバンド系の音を録音するときに適しています。

関連項目

- シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

フォーカス録音／ワイド録音を設定する

録音シーンや用途に合わせて、フォーカス録音またはワイド録音に設定します。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「フォーカス／ワイド」を選び、▶ボタンを押して決定する。
- 2 ▲または▼ボタンを押してお好みの設定を選び、▶ボタンを押す。

フォーカス録音

録音対象の両サイドの音を抑えることで、前方の音をしっかりと録音。指向性が強く、狙った音にフォーカスできるので、講演会やセミナーなど広い会場での録音やインタビューに役立ちます。

シーンセレクト機能で「講演」を選択すると、フォーカス録音に設定されます。



ワイド録音

左右の定位を強調することで声の重なりを減らして、ステレオ感を向上。人の位置関係が明瞭になり誰の発言か分かりやすくなるので、聞き取りや書き取りが快適です。

シーンセレクト機能で「会議」を選択すると、ワイド録音に設定されます。



メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

フォーカス録音／ワイド録音を解除します。（お買い上げ時の設定）

フォーカス：

フォーカス録音に設定します。

ワイド：

ワイド録音に設定します。

ご注意

- 以下の場合は、フォーカス／ワイド録音の設定が無効になります。
 - マイク感度設定が「音楽用」、または「音声用」の「オート」に設定されているとき
 - 「外部入力設定」が「MIC IN」または「Audio IN」に設定されているとき

関連項目

- [用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

より良い音で録音するには

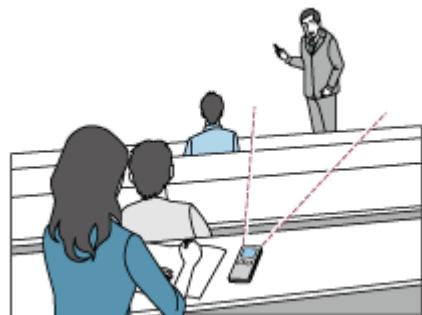
会議録音

発表者に近い場所で録音してください。
ハンカチなどの上にICレコーダーを乗せることで、机から伝わる振動音などのノイズを低減できます。
シーンセレクトを使うときは「おまかせボイス」または「会議」を選びます。



授業・講演会録音

マイクを音源の方向に向けて録音します。
シーンセレクトを使うときは「講演」を選びます。



メモ録・口述録音

録音するときは、マイク部に息がかからないように口のやや横に本体を近づけましょう。
シーンセレクトを使うときは「おまかせボイス」または「ボイスメモ」を選びます。

ご注意

- ICレコーダーを手に持って録音するときは、ICレコーダーに触れたときのノイズ（タッチノイズ）が録音されないようにしてください。



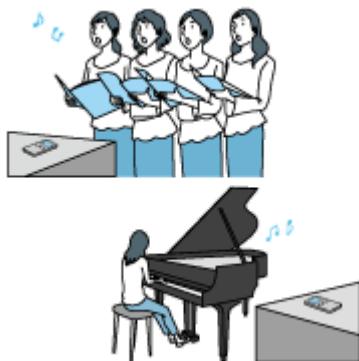
インタビュー録音

マイクをインタビュー相手に向けて録音します。
シーンセレクトを使うときは「おまかせボイス」または「インタビュー」を選びます。



歌や音楽の録音

ステレオ録音モードで臨場感のある録音ができます。
ICレコーダーをピアノの上に置いて録音すると、ピアノを弾くときの振動も一緒に録音されてしまいます。ICレコーダーをピアノの近くに置いて録音してください。
専用ソフト (Sound Organizer 2)を使えばパソコンでCDにも記録できます。
シーンセレクトを使うときは「歌・音楽」を選びます。
楽器の近くに置いたとき、大きな音でひずむ場合は、メニューの「内蔵マイク感度設定」 - 「音楽用」を「低（音楽）」に設定してください。ひずみの少ない録音ができます。



バンド（大音量）の録音

大きな音のバンド練習やカラオケなどの録音を1 m ~ 2 mくらいの距離で録音するときに適しています。
シーンセレクトを使うときは「バンド（大音量）」を選びます。

ご注意

- 大きな音でひずむ場合は、距離を離して録音してください。



関連項目

- 用途に合わせた録音シーンを選ぶ
- ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）
- マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

シーンセレクト機能のお買い上げ時の録音設定について

シーンセレクト機能の各項目は、以下のように設定されています（お買い上げ時の設定）。

	⌚ おまかせボイス	👥 会議	💻 講演	👤 ボイスメモ
録音モード	MP3 192 kbps	MP3 192 kbps	MP3 192 kbps	MP3 128 kbps
内蔵マイク感度設定	音声用 - オート	音声用 - 中	音声用 - 中	音声用 - 低
フォーカス/ワイド	オフ	ワイド	フォーカス	オフ
外部入力設定 (MIC IN)	音声用 - オート	音声用 - 中	音声用 - 中	音声用 - 低
VOR	オフ	オフ	オフ	オフ
録音フィルター	LCF(Low Cut)	NCF(Noise Cut)	NCF(Noise Cut)	LCF(Low Cut)

	🎥 インタビュー	🎤 歌・音楽	🎸 バンド (大音量)	ｵﾌ
録音モード	MP3 128 kbps	MP3 192 kbps	MP3 192 kbps	MP3 192 kbps
内蔵マイク感度設定	音声用 - 中	音楽用 - 中 (音楽)	音楽用 - 低 (音楽)	音声用 - 中
フォーカス/ワイド	オフ	オフ	オフ	オフ
外部入力設定 (MIC IN)	音声用 - 中	音楽用 - 中 (音楽)	音楽用 - 低 (音楽)	音声用 - 中
VOR	オフ	オフ	オフ	オフ
録音フィルター	NCF(Noise Cut)	オフ	オフ	オフ

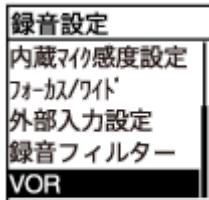
関連項目

- [用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)

音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音

ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると録音が一時停止するように、メニューで設定することができます。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「録音設定」 - 「VOR」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して、「オン」を選び、▶ボタンを押す。

お買い上げ時は、「オフ」に設定されています。

- 3 ●録音／一時停止ボタンを押す。

● 録音  が表示されます。

マイクで拾う音が一定レベル以下まで小さくなると、 (録音一時停止) が点滅して、VOR録音が一時停止状態になります。

VOR録音一時停止状態のときに、マイクが一定レベル以上の大きさの音を拾うと、VOR録音が再開されます。

ご注意

- VOR機能は周囲の環境に左右されます。状況に合わせてマイク感度を切り換えてください。マイク感度の設定方法については、「マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）」をご覧ください。
- マイク感度を切り換えても思いどおりに録音できないときや、大切な録音をするときは、メニューで「VOR」を「オフ」に設定してください。
- FMラジオ録音中はVOR機能は働きません。

ヒント

- VOR録音を解除するには手順2で「VOR」を「オフ」にします。

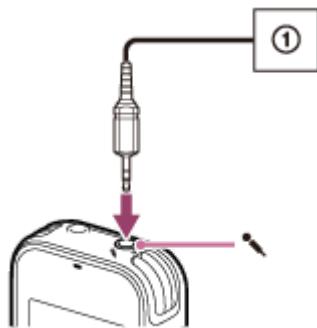
関連項目

- 他の機器の音声を録音する
- FMラジオ放送を録音する

外部マイクをつないで録音する

外付けのマイクを使って録音します。

- 1 停止中に外部マイク（①）を（マイク）ジャックにつなぐ。



画面に「外部入力設定」が表示されます。

「外部入力設定」が表示されない場合には、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「外部入力設定」から設定してください。

- 2 ▲または▼ボタンを押して、「MIC IN」を選び、▶ボタンを押す。

- 3 ●録音／一時停止ボタンを押す。

内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。

入力レベルが適正ではない場合は、「外部入力設定」 - 「MIC IN」の「感度設定」で、ICレコーダーのマイク感度の設定を変更してください。

プラグインパワー対応のマイクを使うと、マイクの電源はICレコーダーから供給されます。

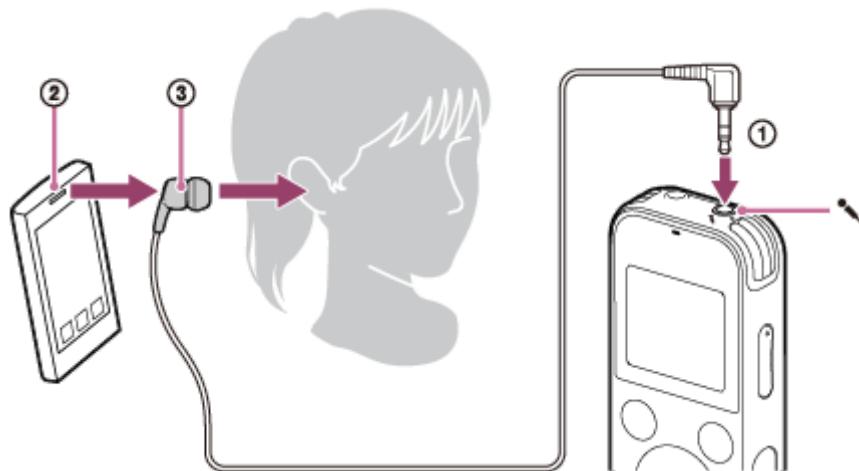
関連項目

- [外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)
- [マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

電話機や携帯電話の音声を録音する

別売りのECM-TL3を使うと、電話機や携帯電話での自分と相手の声を録音することができます。



1 ICDレコーダーのマイクジャックに、別売りのECM-TL3をつなぐ（①）。

画面に「外部入力設定」が表示されます。

「外部入力設定」が表示されない場合には、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「外部入力設定」 - 「MIC IN」を選び、▶ボタンを押してください。

2 電話のスピーカー（②）を別売りのECM-TL3のマイク部（③）にあてる。

ご注意

- 録音する場合には、ICレコーダーと接続後、通話状態と録音レベルをご確認のうえご使用ください。
- 呼び出し音、発信音を録音した場合、会話が小さい音で録音されることがあります。そのような場合には、通話状態になってからICレコーダーを録音状態にしてください。
- 電話機の種類、回線の状況によってVOR機能が働かないことがあります。
- ICレコーダーを使って通話録音をした場合、万一、これらの不都合により録音されなかった場合は、一切の責任を負いません。

他の機器の音声を録音する

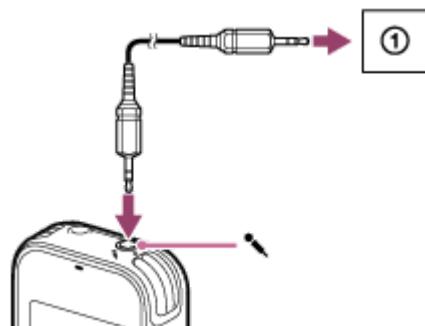
ラジカセ、テープレコーダー、テレビなど、他の機器の音声／音楽をICレコーダーに録音することによって、パソコンを使わなくても、音楽ファイルを作成することができます。

ヒント

- 入力レベルが適正ではない場合は、他の機器のヘッドホン端子（ステレオミニジャック）を使ってICレコーダーと接続し、ICレコーダーの録音レベルガイドを確認しながら、他の機器の音量を調節してください。

1 停止中に他の機器（①）をICレコーダーの（マイク）ジャックにつなぐ。

他の機器の音声出力端子（ステレオミニジャック）を市販のオーディオコードを使って、ICレコーダーの（マイク）ジャックにつなぎます。



画面に「外部入力設定」が表示されます。

「外部入力設定」が表示されない場合には、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「外部入力設定」から設定してください。

2 ▲または▼ボタンを押して、「Audio IN」を選び、▶ボタンを押す。

3 ●録音／一時停止ボタンを押す。

接続した機器からの音声の録音が始まり、「● 録音」が表示されます。

4 つないだ機器で再生を始める。

関連項目

- ICレコーダーの音声を他の機器で録音する
- 外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）

ICレコーダー
ICD-PX470F

ICレコーダーの音声を他の機器で録音する

ICレコーダーにつないだ他の機器でICレコーダーの音声を録音できます。

録音をする前に、あらかじめしめし録りをしてから、録音することをおすすめします。

- 1 ICレコーダーの  (ヘッドホン) ジャックと他の機器の外部入力端子を、市販のオーディオコードを使ってつなぐ。
- 2 ICレコーダーの  ボタンを押して再生状態にし、同時に、つないだ機器の録音ボタンを押して、録音状態にする。
ICレコーダーのファイルが他の機器に録音されます。
- 3 録音を止めるには、ICレコーダーの  停止ボタンを押し、つないだ機器の停止ボタンを押す。

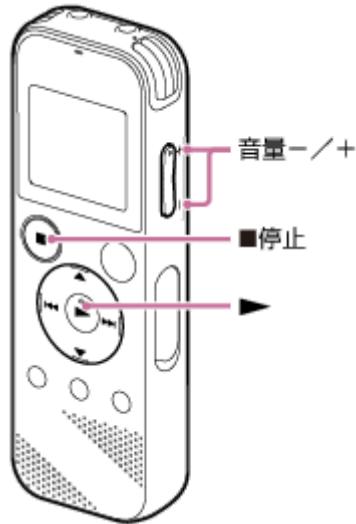
ヒント

- 外部機器と接続するときは、抵抗なしオーディオコードをお使いください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ファイルを再生する

ホームメニューからファイルを選び、再生します。



- 1 ホームメニューで「♪ ミュージック」または「□ 録音したファイル」を選び、▶ボタンを押す。
- 2 ファイルを検索して選ぶ。
ファイルの検索方法については、「[ファイルを選ぶ](#)」をご覧ください。
- 3 ▶ボタンを押す。
再生が始まります。
- 4 音量-/+ボタンを押して、音量を調節する。

ヒント

- 再生を止めるには、■停止ボタンを押してください。
- 録音を停止したあとに、録音停止画面で▶ボタンを押すと、録音したファイルを再生できます。

関連項目

- [いろいろな再生操作](#)
- [パソコンからコピーした音楽ファイルをICレコーダーで再生する](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

ファイルを選ぶ

ホームメニューから再生、編集するファイルを選ぶことができます。

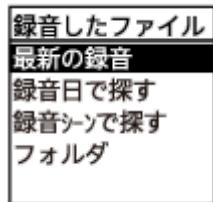
1 ホームメニューで「ミュージック」または「録音したファイル」を選び、▶ボタンを押す。

2 ファイルの検索方法を選ぶ。

▲または▼ボタンを押してファイルを検索する方法を以下から選び、▶ボタンを押します。

 ミュージック：「全曲」、「アルバム」、「アーティスト」または「フォルダ」

 録音したファイル：「最新の録音」、「録音日で探す」、「録音シーンで探す」または「フォルダ」



検索方法で「フォルダ」を選んだ場合は、「メモリー選択」画面が表示されるので、ファイルの保存先のメモリーを「内蔵メモリー」または「SDカード」から選んでください。

別のソニー製ICレコーダーで録音したmicroSDカードを挿入した場合、「SDカード(他機種)」が表示されることがあります。

3 検索結果からリストまたはフォルダを選び、ファイルを選ぶ。

▲または▼ボタンを押してリストまたはフォルダを選び、ファイルを選びます。

ヒント

- お買い上げ時、「録音したファイル」には「FOLDER01」と「RADIO01」の2個のフォルダが作成されています。

いろいろな再生操作

再生中には次のような操作を行うことができます。

再生の途中、その位置で停止する

- ボタンを押す。
- ▶ボタンを押すと、止めたところから再生が始まります。

今聞いているファイルの先頭に戻る

◀◀ボタンを短く1回押す。
トラックマークが設定されている場合は、前のトラックマークの位置まで戻ります。
(メニュー「イージーサーチ」が「オフ」に設定されている場合の操作です。)

前のファイル、さらに前のファイルに戻る

◀◀ボタンを短く何回か押す。

次のファイルに進む

▶▶ボタンを短く1回押す。
トラックマークが設定されている場合は、後のトラックマークの位置まで進みます。
(メニュー「イージーサーチ」が「オフ」に設定されている場合の操作です。)

さらに次のファイルに進む

▶▶ボタンを短く何回か押す。

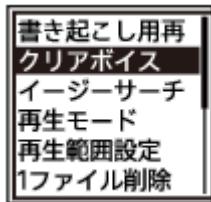
関連項目

- [トラックマークを付ける](#)
- [すばやく指定の場所を検索する（イージーサーチ）](#)

再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする – クリアボイス機能

録音したファイルの再生時に、クリアボイス機能を有効に設定すると、音声以外の周辺ノイズをカットします。音声帯域を含むすべての周波数帯域のノイズを低減するため、クリアな音質で再生することができます。

- 1 再生停止中／再生中に、オプションメニュー – 「クリアボイス」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して、「クリアボイス1」または「クリアボイス2」を選び、▶ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ :

クリアボイス機能を解除します（お買い上げ時の設定）。

クリアボイス1 :

音声以外のノイズを低減し、声の大小を自動調整して聞きやすいクリアな音になります。

クリアボイス2 :

「クリアボイス1」よりもさらに強いノイズ低減、音声の自動調整効果により、クリアな音質になります。

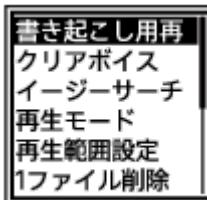
ご注意

- 内蔵スピーカーで再生しているときや、「♪ミュージック」内のファイル再生時は、クリアボイス機能は働きません。

録音を書き起こす（書き起こし用再生）

ファイルを早送り／早戻ししながら聞きたい箇所を探したり、デジタルピッチコントロール（DPC）で速度調節しながら再生することができます。議事録等を書き起こすときに便利なモードです。

- 1 再生停止中に、オプションメニュー – 「書き起こし用再生」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▶ボタンを押して再生を開始する。



書き起こし用再生中は次の機能を使用して、再生音を調整することができます。

- DPC：再生速度を変更して聞き取りやすくすることができます。▲ DPC（速度調節）ボタンを押すと、DPC設定画面が表示されます。◀◀または▶▶ボタンを押して速度を調節し、▲または▼ボタンを押して「オン」を選び、▶ボタンを押して決定します。
- イージーサーチ：◀◀または▶▶ボタンを押して聞きたいところをすばやく探すことができます。
- キュー・レビュー：◀◀または▶▶ボタンを押したままにして早戻し／早送りし、聞きたいところを探すことができます。

ご注意

- 書き起こし用再生中は次の機能が働きません。
 - 再生モード
 - A-B リピート
 - 長押しリピート再生機能

ヒント

- 再生を止めるには、■停止ボタンを押してください。
- 書き起こし用再生モードを終了するには、書き起こし用再生中または再生停止中にオプションメニュー – 「書き起こし終了」を選びます。
- 違うファイルを聞きたいときは、戻る／ホーム（長押し）ボタンを押してファイル一覧を表示し、別のファイルを選択してください。

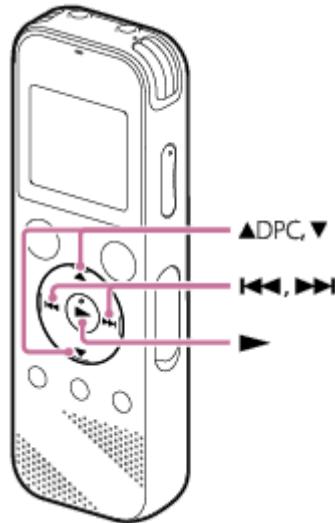
関連項目

- 再生速度を調節する – DPC (Digital Pitch Control)
- すばやく指定の場所を検索する (イージーサーチ)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

再生速度を調節する – DPC (Digital Pitch Control)

再生速度を0.25倍速から3.00倍速の間で調節できます。その際、音程はデジタル処理により、自然に近いレベルで再生します。再生中に加え、書き起こし用再生中も再生速度を変えることができます。



1 再生停止中／再生中に ▲ DPC (速度調節) ボタンを押す。

DPC設定画面が表示されます。



2 ▶◀または▶▶ボタンを押して、再生速度を調節する。

×0.25 ~×1.00倍速の間は、0.05倍速刻みで、×1.00 ~×3.00倍速の間は、0.10倍速刻みで調節することができます。

ボタンを長押しすると連続して設定できます。

お買い上げ時は、「×1.00」に設定されています。

3 ▲または▼ボタンを押して「オン」を選ぶ。

4 ▶ボタンを押して、再生速度を決定する。

ヒント

- 通常の再生速度に戻すには、手順3で「オフ」を選びます。

関連項目

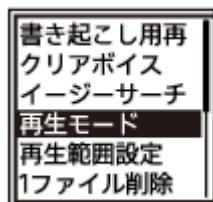
- [録音を書き起こす（書き起こし用再生）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

再生モードを変える

メニューで用途に応じた再生モードを選ぶことができます。

- 1 再生停止中／再生中にオプションメニュー – 「再生モード」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して再生モードを選び、▶ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

ノーマル：

再生範囲のファイルを順に再生する。

⌚ リピート：

再生範囲のファイルを順に繰り返し再生する。

1 1ファイル再生：

再生中または再生を始めたファイルだけを再生する。

⌚1 1ファイルリピート：

再生中または再生を始めたファイルを繰り返し再生する。

⌚ シャッフル：

再生範囲の曲を順不同に再生する。

⌚⌚ シャッフルリピート：

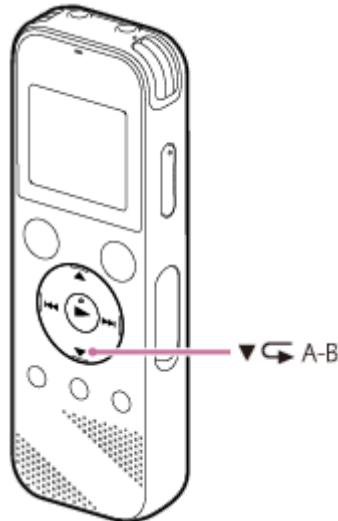
再生範囲の曲を順不同に繰り返し再生する。

関連項目

- 必要な部分だけを再生する – A-Bリピート
- 1件リピート再生する（長押しリピート再生機能）

必要な部分だけを再生する – A-Bリピート

指定したA点とB点の区間を繰り返して再生することができます。



1 再生停止中／再生中に ▼ ↵ A-Bボタンを押して、A点を指定する。

「A-B B?」が表示されます。

2 もう一度 ▼ ↵ A-Bボタンを押して、B点を指定する。

「 ↵ A-B」が表示されて、指定した区間が繰り返し再生されます。

ご注意

- 再生停止中、A点を指定したあと、同じ場所にB点を指定することはできません。この場合、A点がキャンセルされます。
- A-Bリピート再生中、長押しリピート再生機能は使用できません。

ヒント

- A-Bリピート再生を止めて通常の再生に戻すには、▼ ↵ A-Bボタンをもう一度押します。
- A-Bリピートの範囲を変えるには、通常の再生に戻したあとに、もう一度手順1と2を行ってください。

関連項目

- [再生モードを変える](#)
- [1件リピート再生する（長押しリピート再生機能）](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

1件リピート再生する（長押しリピート再生機能）

簡単に再生中のファイルをリピート再生することができます。

- 再生中に ▶ ボタンを長押しする。

「 1」が表示され、そのファイルが繰り返し再生されます。

ご注意

- A-Bリピート再生中は、長押しリピート再生機能を使うことができません。

ヒント

- 長押しリピート再生機能を解除するには、▶ボタンまたは■ボタンを押します。
- 再生モードを設定している場合でも、長押しリピート再生機能を使うことができます。

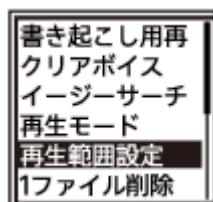
関連項目

- [必要な部分だけを再生する – A-Bリピート](#)

再生範囲を指定する

ファイルの再生リストの中から再生する範囲を指定できます。選択したファイルやミュージックの検索方法によって、再生する範囲は変わります。

- 1 ホームメニューで「□ 録音したファイル」または「♪ ミュージック」を選び、▶ボタンを押す。
- 2 ▲または▼ボタンを押して、ファイルの検索方法を選んで▶ボタンを押す。
- 3 再生するファイルを選び、▶ボタンを押す。
- 4 再生停止中／再生中にオプションメニュー – 「再生範囲設定」を選び、▶ボタンを押す。



- 5 ▲または▼ボタンを押して、「全範囲を再生」または「選択範囲内を再生」を選び、▶ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

全範囲を再生 :

録音したファイルの再生、ミュージック再生で選んだ検索方法の対象となるファイルをすべて再生します。

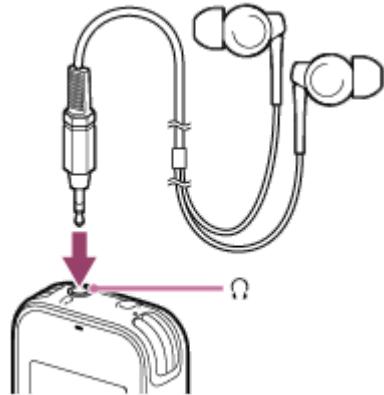
□ 選択範囲内を再生 :

再生中のファイルを含むフォルダ(録音日、録音シーン、アーティスト、アルバムなど)の中のファイルを再生します。選択範囲内を再生とすると、再生画面にフォルダアイコンが表示されます。

関連項目

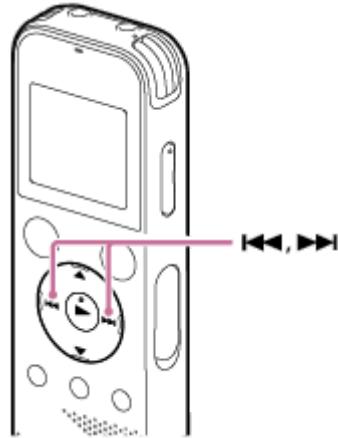
- [ファイルを選ぶ](#)

高音質で聞くには



- ヘッドホンで聞く：
別売りのヘッドホンを \ominus (ヘッドホン) ジャックにつないでください。内蔵スピーカーからは音が出なくなります。
- 外部スピーカーで聞く：
別売りのアクティブスピーカーを \ominus (ヘッドホン) ジャックにつないでください。

早送り／早戻しする（キュー／レビュー）



- 早送り（キュー）：
再生停止中／再生中に▶▶ボタンを押したままにして、聞きたいところで離します。
- 早戻し（レビュー）：
再生停止中／再生中に◀◀ボタンを押したままにして、聞きたいところで離します。

最初は少しづつ早送り／早戻しされるので、1語分だけ戻したり、送ったりして聞きたいときに便利です。押し続けると、高速での早送り／早戻しになります。

関連項目

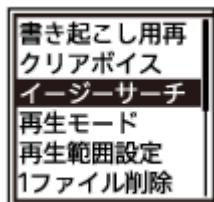
- [すばやく指定の場所を検索する（イージーサーチ）](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

すばやく指定の場所を検索する（イージーサーチ）

イージーサーチ機能を使うと再生を開始したい場所をすばやく見つけることができます。

- 1 再生停止中／再生中にオプションメニュー – 「イージーサーチ」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して「オン」を選び、▶ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オン：

イージーサーチ機能を有効にします。再生中に、▶▶ボタンを押すと10秒進み、◀◀ボタンを押すと3秒戻ります。

オフ：

イージーサーチ機能を無効にします（お買い上げ時の設定）。

ファイルを削除する

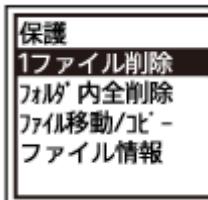
ファイルを選択して削除することができます。

ご注意

- 一度削除したファイルはもとに戻すことはできません。

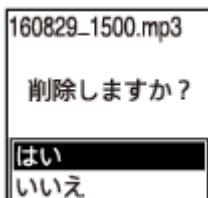
1 削除したいファイルを選ぶ。

2 オプションメニュー – 「1ファイル削除」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「削除しますか？」と表示され、確認のため、選んだファイルが再生されます。

3 ▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」と表示され、ファイルが削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、削除できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。
- 1つのファイルの一部分だけ削除するには、ファイル分割で削除する部分としない部分に分け、削除したい部分のファイルを選んで「[ファイルを削除する](#)」の手順2から手順3の操作をします。ファイルの分割について詳しくは、「[現在位置でファイルを分割する](#)」をご覧ください。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)

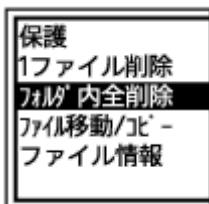
- フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する
- フォルダを削除する

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する

選択したフォルダまたはリスト内のファイルをすべて削除します。

- 1 ホームメニューで「ミュージック」または「録音したファイル」を選び、▶ボタンを押す。
- 2 ▲または▼ボタンを押して、ファイルを検索する方法を選び、▶ボタンを押す。
- 3 ▲または▼ボタンを押して、削除したいファイルが入っているフォルダまたはリストを選び、▶ボタンを押す。
- 4 オプションメニュー - 「フォルダ内全削除」または「リスト内全削除」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「フォルダ内のファイルを全て削除しますか？」または「リスト内のファイルを全て削除しますか？」と表示されます。

- 5 ▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押す。
「しばらくお待ちください」と表示され、フォルダまたはリスト内の全ファイルが削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、削除できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順5で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。

関連項目

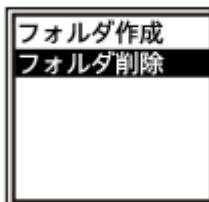
- [ファイルを削除する](#)
- [フォルダを削除する](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

フォルダを削除する

選択したフォルダを削除します。

- 1 ホームメニューで「ミュージック」または「録音したファイル」を選び、▶ボタンを押す。
- 2 ▲または▼ボタンを押して「フォルダ」を選び、フォルダの保存先のメモリーを選んで▶ボタンを押す。
- 3 ▲または▼ボタンを押して、削除したいフォルダを選ぶ。
- 4 オプションメニュー「フォルダ削除」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「フォルダを削除しますか？」と表示されます。

- 5 ▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押す。

フォルダが削除されます。

フォルダ内にファイルがあるときは、「フォルダ内のファイルを全て削除しますか？」と表示されます。▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押すと、フォルダ内のファイルごとフォルダが削除されます。ただし、フォルダ内にサブフォルダが存在する場合は、サブフォルダと中に保存されているファイルは削除されません。

ご注意

- フォルダ内に保護設定されているファイルがあるときは、フォルダを削除できません。フォルダ内の保護されていないファイルのみが削除されます。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順5で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。
- 録音先フォルダを削除した場合は、「録音先フォルダを切り換えました」と表示され、お買い上げ時の設定である「FOLDER01」に録音先フォルダが切り換わります。
- 録音先フォルダが全て削除された場合は、「フォルダがありません。録音先フォルダを作成します。」と表示され、「FOLDER01」が自動的に作成されます。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)

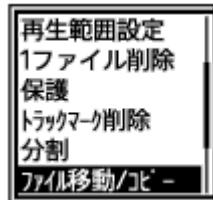
- フォルダまたはリスト内のファイルを一度に削除する

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

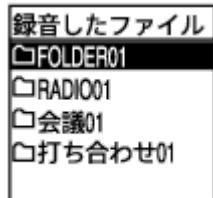
ファイルを別のフォルダに移動する

選んだファイルをお好みのフォルダに移動できます。

- 1 移動させたいファイルを選ぶ。
- 2 再生停止中にオプションメニュー – 「ファイル移動/コピー」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 3 ▲または▼ボタンを押して「内蔵メモリーへ移動」または「SDカードへ移動」を選び、▶ボタンを押す。
- 4 ▲または▼ボタンを押して、移動先のフォルダを選び、▶ボタンを押す。



「しばらくお待ちください」と表示され、移動先フォルダにファイルを移動します。
移動すると、もとのフォルダからそのファイルはなくなります。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、移動できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- 音楽ファイルは、移動できません。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)
- [ファイルを別のフォルダにコピーする](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

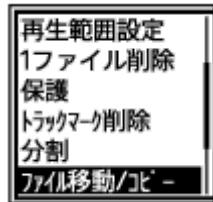
ファイルを別のフォルダにコピーする

選んだファイルをお好みのフォルダにコピーできます。

バックアップをとる場合などに便利です。

1 コピーしたいファイルを選ぶ。

2 再生停止中にオプションメニュー – 「ファイル移動/コピー」を選び、▶ボタンを押して決定する。



3 ▲または▼ボタンを押して「内蔵メモリーへコピー」または「SDカードへコピー」を選び、▶ボタンを押す。

4 ▲または▼ボタンを押して、コピー先のフォルダを選び、▶ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示され、コピー先フォルダにコピーします。ファイルは同じファイル名でコピーされます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、コピーできません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- 音楽ファイルは、コピーできません。

関連項目

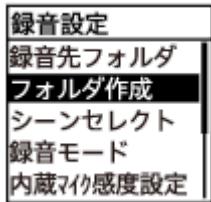
- [ファイルを選ぶ](#)
- [ファイルを別のフォルダに移動する](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

フォルダを作成する

録音した音声ファイルは、お買い上げ時の設定では「 録音したファイル」の「FOLDER01」フォルダに保存されますが、新しいフォルダを作成して、作成したフォルダを指定することで保存先を変更することができます。

- 1 ホームメニューで「 各種設定」 - 「録音設定」 - 「フォルダ作成」を選び、▶ボタンを押す。



- 2 「メモリー選択」画面で「内蔵メモリー」または「SDカード」を選び、▶ボタンを押す。

- 3 ▲または▼ボタンを押して、フォルダ名をテンプレートから選び、▶ボタンを押す。

フォルダが作成されます。

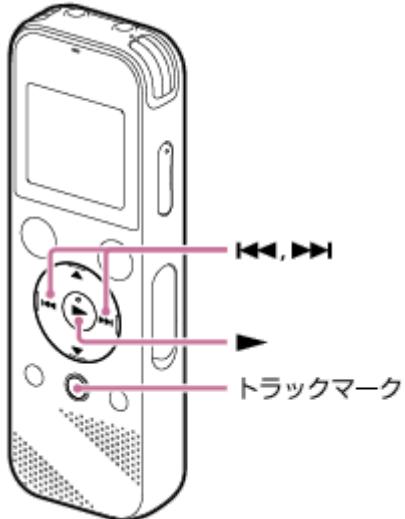
ご注意

- 「 ミュージック」には、フォルダを作成できません。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

トラックマークを付ける

再生時の頭出しや、分割位置の目安として利用するために、トラックマークを付けることができます。1つのファイルに98個まで設定できます。



- 1 録音中、再生中、録音一時停止中または再生停止中に、トラックマークを付けたい場所でトラックマークボタンを押す。

▶ (トラックマーク) 表示が3回点滅し、トラックマークが設定されます。



ご注意

- 保護設定されているファイルは、トラックマークが付けられません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- トラックマークを付けた位置を探して聞くには、再生停止中／再生中に◀◀または▶▶ボタンを押します。再生停止中の場合は、▶ (トラックマーク) 表示が1回点滅してから▶ボタンを押すと再生されます。
- 書き起こし用再生中もトラックマークをつけることができます。
- 録音中、再生中、再生停止中または録音一時停止中にホームメニューを表示していても、トラックマークボタンを押すとトラックマークを付けられます。

関連項目

- [トラックマークを自動で付ける](#)

- ト ラッ クマークを削除する

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

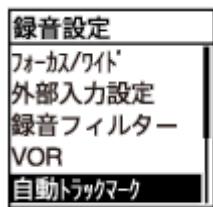
ICレコーダー
ICD-PX470F

トラックマークを自動で付ける

通常録音またはFM録音中に、指定した間隔で自動的にトラックマークを付けられます。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「録音設定」 - 「自動トラックマーク」を選び、▶ボタンを押す。

FMラジオの場合は、ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「FMラジオ設定」 - 「自動トラックマーク(FMラジオ)」を選ぶ。



- 2 ▲または▼ボタンを押して「間隔設定」を選び、▶ボタンを押す。
- 3 ▲または▼ボタンを押して間隔を選び、▶ボタンを押す。
「5分」、「10分」、「15分」、「30分」から選びます。
設定が「オン」になります。
- 4 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

ヒント

- 「自動トラックマーク」の設定を解除するには、手順2で「オフ」を選びます。
- 「自動トラックマーク」の設定を「オン」にしていても、録音中にトラックマークボタンを押すと、好みの位置にトラックマークを付けられます。

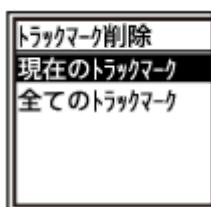
関連項目

- [トラックマークを付ける](#)
- [トラックマークを削除する](#)

トラックマークを削除する

現在位置のトラックマークを削除します。

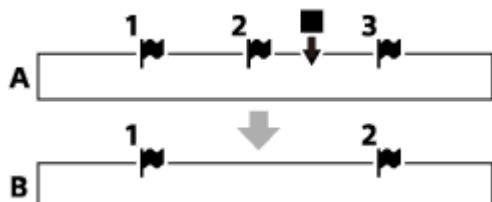
- 1 トラックマークを削除したいファイルを選ぶ。
- 2 削除したいトラックマーク位置の後で再生を停止する。
- 3 オプションメニュー – 「トラックマーク削除」 – 「現在のトラックマーク」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「トラックマークを削除しますか？」と表示されます。

- 4 ▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示され、トラックマークが削除されます。



A. トラックマーク削除前：■ = 停止位置

B. トラックマーク削除後：停止位置の1つ前のトラックマークが削除される。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、トラックマークを削除できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- 録音停止画面では、トラックマークを削除できません。ホームメニューからトラックマークを削除したいファイルを選んでください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順4で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。

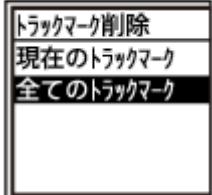
関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)
- [すべてのトラックマークを削除する](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

すべてのトラックマークを削除する

選んだファイル内のすべてのトラックマークを削除します。

- 1 **トラックマークを削除したいファイルを選ぶ。**
- 2 オプションメニュー – 「トラックマーク削除」 – 「全てのトラックマーク」を選び、▶ボタンを押して決定する。
オプションメニューの画面で、「トラックマーク削除」、「現在のトラックマーク」、「全てのトラックマーク」の3つのオプションが並んでいます。最も下にある「全てのトラックマーク」が選択されていることを示す黒い背景色で強調されています。
- 3 「トラックマークを全て削除しますか?」と表示されます。
▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押す。
「しばらくお待ちください」と表示され、すべてのトラックマークが一度に削除されます。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、トラックマークを削除できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- 録音停止画面では、トラックマークを削除できません。ホームメニューからトラックマークを削除したいファイルを選んでください。

ヒント

- 途中で削除をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。

関連項目

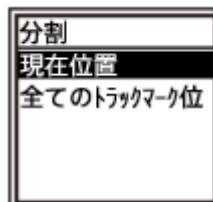
- [ファイルを選ぶ](#)
- [トラックマークを削除する](#)

現在位置でファイルを分割する

停止中にファイルを分割して、そのファイル名に新しい番号が付けられます。会議など1つのファイルが長時間になつたときなどに、複数のファイルに分割しておくと、再生したい場所がすばやく探せ、便利です。

1 分割したいファイルを選び、分割したい位置で再生を停止する。

2 オプションメニュー – 「分割」 – 「現在位置」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「現在の停止位置で分割しますか？」と表示されます。

3 ▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示されて、ファイルが分割されます。分割されたファイルは、末尾に「_01」、「_02」というように連番が振られます。



A. 分割前：▲ = 分割位置

B. 分割後：分割したファイル名の末尾に連番（「_01」、「_02」）が付く。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、分割できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。

ヒント

- 途中で分割をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。

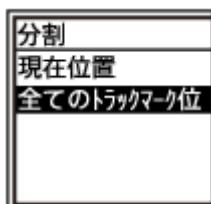
関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)
- [すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する](#)

すべてのトラックマーク位置でファイルを分割する

トラックマークのある位置でファイルを分割することができます。

- 1 分割したいファイルを選ぶ。
- 2 再生停止中にオプションメニュー - 「分割」 - 「全てのトラックマーク位置」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「全てのトラックマーク位置で分割しますか？」と表示されます。

- 3 ▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示されて、すべてのトラックマークが消去され、トラックマークの位置でファイルが分割されます。分割されたファイルは、末尾に「_01」、「_02」というように連番が振られます。



- A. 分割前 : ■ = トラックマーク位置
B. 分割後 : トラックマーク位置でファイルが分割され、分割したファイル名の末尾に連番（「_01」、「_02」）が付く。

ご注意

- 保護設定されているファイルは、分割できません。保護設定を解除してから操作してください。ファイルの保護設定の解除方法については、「[ファイルを保護する](#)」をご覧ください。
- ファイルの先頭や終端から近い位置にあるトラックマークは、分割されずにファイルに残る場合があります。

ヒント

- 途中で分割をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)
- [現在位置でファイルを分割する](#)

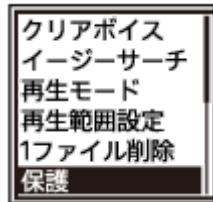
ICレコーダー
ICD-PX470F

ファイルを保護する

大事なファイルを間違って削除、編集することができないように保護することができます。保護されたファイルには、 (保護) マークが表示され、削除、編集ができない読み取り専用ファイルになります。

- 1 保護したいファイルを選ぶ。

- 2 再生停止中にオプションメニュー – 「保護」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「保護しました」と表示され、ファイルが保護されます。保護されたファイルは、再生画面で (保護) マークが表示されます。

ヒント

- 保護を解除するには、保護設定されたファイルを選び、手順2で「保護解除」を選びます。

関連項目

- [ファイルを選ぶ](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

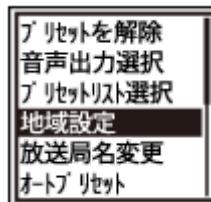
地域を指定して登録する（地域設定）

ラジオを受信する地域を3つまでプリセッットリストに登録しておくことができます。

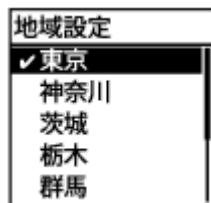
お住まいの地域のほかに出張や旅行などで訪れる地域の設定をしておくと、設定した地域に移動した際、簡単にその地域のラジオ局を受信することができます。

地域設定画面は、お買い上げ後初めてFMラジオをお使いになるときに表示されますが、メニューからも選ぶことができます。

- 1 FMラジオ受信中にオプションメニュー - 「地域設定」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して受信したい地域を選び、▶ボタンを押す。



プリセッットリストの上書きを確認するメッセージが表示されます。

- 3 ▲または▼ボタンを押して「はい」を選び、▶ボタンを押す。

「設定しました」と表示され、選択した地域の放送局がプリセッットリストに登録されます。

ご注意

- すでにプリセットされているFMラジオ放送局がある場合、地域設定をするとそのプリセットは消え、選択した地域のプリセットに置き換わります。

ヒント

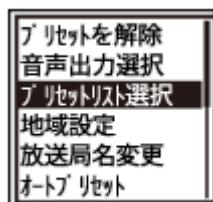
- 途中で地域設定をやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。
- 地域設定を行うと、放送局名を変更することもできます。
- 他のプリセッットリストに登録する場合は、あらかじめ登録したいプリセッットリストに切り換えてから地域設定を行ってください。

ICレコーダー
ICD-PX470F

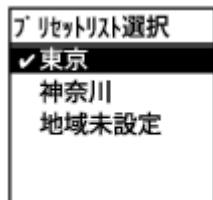
プリセットした地域設定を切り換える（プリセットリスト選択）

プリセットリストに登録した地域設定を選んで、お使いになる地域の放送局を受信することができます。

- 1 FMラジオ受信中にオプションメニュー – 「プリセットリスト選択」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して受信したいプリセット地域を選び、▶ボタンを押す。



ヒント

- 地域設定していない項目は、「地域未設定」と表示されます。

関連項目

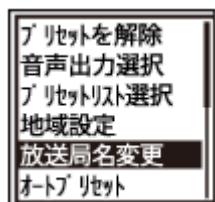
- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

放送局名を変更する（放送局名変更）

地域設定がされていると、プリセット登録した放送局に対して、放送局名を変更することができます。

- 1 FMラジオ受信中にオプションメニュー – 「放送局名変更」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して放送局名を選び、▶ボタンを押す。

ヒント

- 放送局を表示したくない場合は、手順2で「設定なし」を選びます。

ご注意

- 選択したプリセッタリストが地域設定されていない場合は、操作できません。
地域設定の方法については、「[地域を指定して登録する（地域設定）](#)」をご覧ください。

ICレコーダー
ICD-PX470F

ラジオ放送局一覧

ICレコーダーには国内の以下の放送局の名前があらかじめ登録されています。この放送局名一覧は、各地域における代表的な周波数を記載しています（2016年10月現在）。

お使いになる場所によっては周波数が異なる場合があります。

地域	局名	周波数
北海道（札幌）	NHK-FM	85.2
	AIR-G'	80.4
	NORTH WAVE	82.5
	STVラジオ（*）	90.4
	HBCラジオ（*）	91.5
北海道（函館）	NHK-FM	87.0
	AIR-G'	88.8
	NORTH WAVE	79.4
北海道（旭川）	NHK-FM	85.8
	AIR-G'	76.4
	NORTH WAVE	79.8
北海道（帯広）	NHK-FM	87.5
	AIR-G'	78.5
	NORTH WAVE	82.1
北海道（釧路）	NHK-FM	88.5
	AIR-G'	86.4
	NORTH WAVE	80.7
北海道（北見）	NHK-FM	86.0
	AIR-G'	83.1
	NORTH WAVE	79.8
北海道（室蘭）	NHK-FM	88.0
	AIR-G'	89.4
	NORTH WAVE	82.5
青森	NHK-FM	86.0
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0

地域	局名	周波数
	エフエム秋田	82.8
	ABSラジオ（*）	90.1
	IBCラジオ（*）	90.6
岩手	NHK-FM	83.1
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
	ABSラジオ（*）	90.1
	IBCラジオ（*）	90.6
秋田	NHK-FM	86.7
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
	ABSラジオ（*）	90.1
	IBCラジオ（*）	90.6
宮城	NHK-FM	82.5
	Date fm	77.1
	エフエム山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
山形	NHK-FM	82.1
	Date fm	77.1
	エフエム山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
福島	NHK-FM	85.3
	Date fm	77.1
	エフエム山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
埼玉	NHK-FM	85.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3

地域	局名	周波数
千葉	FMヨコハマ	84.7
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
	NHK-FM	80.7
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
東京	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
	NHK-FM	82.5
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	NACK5	79.5
神奈川	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
	NHK-FM	81.9
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3

地域	局名	周波数
	FMヨコハマ	84.7
	InterFM897	89.7
	TBSラジオ（*）	90.5
	文化放送（*）	91.6
	ニッポン放送（*）	93.0
茨城	NHK-FM	83.2
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
	i-fm（*）	94.6
栃木	NHK-FM	80.3
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
	i-fm（*）	94.6
群馬	NHK-FM	81.6
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
	i-fm（*）	94.6
山梨	NHK-FM	85.6
	K-mix	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
長野	NHK-FM	84.0
	K-mix	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
静岡	NHK-FM	88.8
	K-mix	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
愛知	NHK-FM	82.5

地域	局名	周波数
岐阜	ZIP-FM	77.8
	レディオキューブFM三重	78.9
	Radio NEO	79.5
	FM GIFU	80.0
	@FM	80.7
	東海ラジオ（*）	92.9
	CBCラジオ（*）	93.7
三重	NHK-FM	83.6
	ZIP-FM	77.8
	レディオキューブFM三重	78.9
	Radio NEO	79.5
	FM GIFU	80.0
	@FM	80.7
	東海ラジオ（*）	92.9
新潟	CBCラジオ（*）	93.7
	NHK-FM	81.8
	ZIP-FM	77.8
	レディオキューブFM三重	78.9
	Radio NEO	79.5
	FM GIFU	80.0
	@FM	80.7
富山	東海ラジオ（*）	92.9
	CBCラジオ（*）	93.7
	NHK-FM	82.3
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ（*）	90.2
	BSNラジオ（*）	92.7
	MROラジオ（*）	94.0
	NHK-FM	81.5

地域	局名	周波数
石川	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ (*)	90.2
	BSNラジオ (*)	92.7
	MROラジオ (*)	94.0
福井	NHK-FM	82.2
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ (*)	90.2
	BSNラジオ (*)	92.7
大阪	MROラジオ (*)	94.0
	NHK-FM	83.4
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ (*)	90.2
	BSNラジオ (*)	92.7
	MROラジオ (*)	94.0
	NHK-FM	88.1
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6 (*)	90.6

地域	局名	周波数
	ラジオ大阪（*）	91.9
	ABCラジオ（*）	93.3
京都	NHK-FM	82.8
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	a-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6（*）	90.6
	ラジオ大阪（*）	91.9
	ABCラジオ（*）	93.3
兵庫	NHK-FM	86.5
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	a-STATION	89.4
	Kiss FM KOBE	89.9
	MBS-FM90.6（*）	90.6
	ラジオ大阪（*）	91.9
	ABCラジオ（*）	93.3
滋賀	NHK-FM	84.0
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	a-STATION	89.4
	MBS-FM90.6（*）	90.6
	ラジオ大阪（*）	91.9
	ABCラジオ（*）	93.3
	和歌山放送FM（*）	94.2
奈良	NHK-FM	87.4
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0

地域	局名	周波数
和歌山	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4
	MBS-FM90.6 (*)	90.6
	ラジオ大阪 (*)	91.9
	ABCラジオ (*)	93.3
	和歌山放送FM (*)	94.2
鳥取	NHK-FM	84.7
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	FM OSAKA	85.1
	α-STATION	89.4
	MBS-FM90.6 (*)	90.6
島根	ラジオ大阪 (*)	91.9
	ABCラジオ (*)	93.3
	和歌山放送FM (*)	94.2
	NHK-FM	85.8
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	78.8
	広島FM	78.2
岡山	エフエム山口	79.2
	エフエムKRY (*)	92.3
	RCC-FM (*)	94.6
	NHK-FM	84.5
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	広島FM	78.2
	エフエム山口	79.2
	エフエムKRY (*)	92.3
	RCC-FM (*)	94.6

地域	局名	周波数
広島	V-air エフエム山陰	77.4
	広島FM	78.2
	エフエム山口	79.2
	エフエムKRY (*)	92.3
	RCC-FM (*)	94.6
山口	NHK-FM	88.3
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	広島FM	78.2
	エフエム山口	79.2
	エフエムKRY (*)	92.3
	RCC-FM (*)	94.6
徳島	NHK-FM	85.3
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	広島FM	78.2
	エフエム山口	79.2
	エフエムKRY (*)	92.3
香川	RCC-FM (*)	94.6
	NHK-FM	83.4
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	FM徳島	80.7
	FM高知	81.6
愛媛	エフナン (*)	91.7
	NHK-FM	86.0
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	FM徳島	80.7
	FM高知	81.6
	エフナン (*)	91.7
	NHK-FM	87.7
	FM香川	78.6

地域	局名	周波数
高知	FM愛媛	79.7
	FM徳島	80.7
	FM高知	81.6
	エフナン（*）	91.7
高知	NHK-FM	87.5
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	FM徳島	80.7
	FM高知	81.6
	エフナン（*）	91.7
福岡（福岡）	NHK-FM	84.8
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	cross fm	78.7
	エフエム長崎	79.5
	FM FUKUOKA	80.7
	エフエム大分	88.0
	KBCラジオ（*）	90.2
	RKBラジオ（*）	91.0
	NBCラジオ（*）	92.6
	OBSラジオ（*）	93.3
福岡（北九州）	NHK-FM	85.7
	LOVE FM	82.7
	エフエム佐賀	77.9
	cross fm	77.0
	エフエム長崎	79.5
	FM FUKUOKA	80.0
	エフエム大分	88.0
	KBCラジオ（*）	90.2
	RKBラジオ（*）	91.0
	NBCラジオ（*）	92.6
	OBSラジオ（*）	93.3
佐賀	NHK-FM	81.6

地域	局名	周波数
長崎	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	cross fm	78.7
	エフエム長崎	79.5
	FM FUKUOKA	80.7
	エフエム大分	88.0
	KBCラジオ (*)	90.2
	RKBラジオ (*)	91.0
	NBCラジオ (*)	92.6
	OBSラジオ (*)	93.3
大分	NHK-FM	84.5
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	cross fm	78.7
	エフエム長崎	79.5
	FM FUKUOKA	80.7
	エフエム大分	88.0
	KBCラジオ (*)	90.2
	RKBラジオ (*)	91.0
	NBCラジオ (*)	92.6
熊本	OBSラジオ (*)	93.3
	NHK-FM	85.4

地域	局名	周波数
熊本	エフエム熊本	77.4
	μFM	79.8
	JOY FM	83.2
	MRTラジオ (*)	90.4
	RKKラジオ (*)	91.4
宮崎	NHK-FM	86.2
	エフエム熊本	77.4
	μFM	79.8
	JOY FM	83.2
	MRTラジオ (*)	90.4
	RKKラジオ (*)	91.4
	MBCラジオ (*)	92.8
鹿児島	NHK-FM	85.6
	エフエム熊本	77.4
	μFM	79.8
	JOY FM	83.2
	NHK第1	81.3
	NHK第2	80.3
	MRTラジオ (*)	90.4
	RKKラジオ (*)	91.4
	MBCラジオ (*)	92.8
沖縄	NHK-FM	88.1
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
	NHK第1	83.5
	NHK第2	80.3
	RBCiラジオ	82.6
	ROK ラジオ沖縄	80.1

* FM補完放送

ICレコーダー
ICD-PX470F

ワイドFM（FM補完放送）を受信する

ワイドFM（FM補完放送）を受信したい場合は、地域設定で受信したい地域を選び、登録されている放送局を選んでください。

登録されていない放送局を選ぶ場合は、マニュアルスキャンまたはオートスキャンで選局してください。

ワイドFM（FM補完放送）とは、AM（中波）の放送区域での難聴対策や災害対策のために、FM（超短波）の周波数を利用して放送されるAM放送です。AMラジオの番組をFM放送の周波数で聞けるため、ビルやマンションなどのAM放送が入りづらい場所でも、クリアな音質でAMラジオの番組を楽しめます。

ご注意

- ワイドFM（FM補完放送）を受信している場合は、放送局名が表示されない場合があります。

関連項目

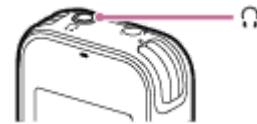
- [FMラジオ放送を選局する](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）

現在選択しているプリセットリストの地域で受信できるFMラジオ放送局を検出し、プリセット番号に自動で登録することができます。最大30件まで登録することができます。

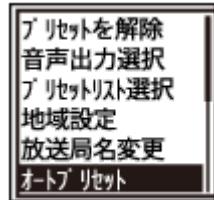
FMラジオ受信時は、ヘッドホン（別売り）がFMアンテナの役割をしますので、□（ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。



- 1 ホームメニュー - 「FMラジオ」を選び、▶ボタンを押して決定する。

FMラジオモードになります。

- 2 FMラジオ受信中にオプションメニュー - 「オートプリセット」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「プリセットが上書きされます 実行しますか?」と表示されます。

- 3 ▲または▼ボタンを押して、「はい」を選び、▶ボタンを押す。

受信可能な放送局をスキャンし、プリセット番号に低い周波数から高い周波数へ順に自動登録します。
オートプリセット実行中、登録予定のプリセット番号が点滅します。

ご注意

- すでにプリセット登録されているFMラジオ放送局がある場合、プリセットが上書きされます。

ヒント

- 設定途中でオートプリセットをやめるには、手順3で「いいえ」を選び、▶ボタンを押します。

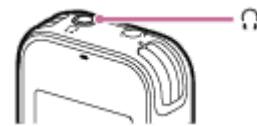
関連項目

- FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する
- FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する

FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する

プリセットリストに登録されていないFMラジオ放送局をプリセット登録することができます。

内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンを \cap （ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。



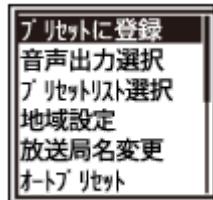
- 1 ホームメニュー - 「FMラジオ」を選び、▶ボタンを押して決定する。

FMラジオモードになります。

- 2 ▲または▼ボタンを繰り返し押してプリセット登録したい放送局を選局する。

新たにプリセット登録できる放送局は、「P--」と表示されます。

- 3 オプションメニュー - 「プリセットに登録」を選び、▶ボタンを押して決定する。



放送局がプリセット登録されます。

関連項目

- [FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)
- [FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する

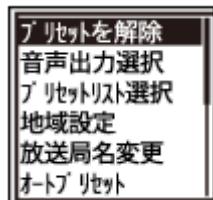
プリセットリストに登録されているFMラジオ放送局のプリセット登録を解除することができます。

- 1 ホームメニュー - 「FMラジオ」を選び、▶ボタンを押して決定する。

FMラジオモードに入ります。

- 2 登録を解除したい放送局のプリセット (P) 番号が表示されるまで、◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押して選局する。

- 3 オプションメニュー - 「プリセットを解除」を選び、▶ボタンを押して決定する。



プリセット番号が「P--」へ変わります。

関連項目

- FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）
- FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する

FMラジオ放送を選局する

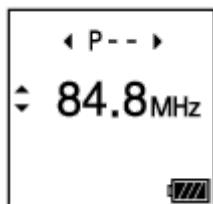
お好みのFMラジオ放送局の周波数を選んで選局します。

FMラジオ受信時は、別売りのヘッドホンがFMアンテナの役割をしますので、□（ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。

内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンを□（ヘッドホン）ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。



- 1 ホームメニュー - 「FMラジオ」を選び、▶ボタンを押して決定する。



FMラジオモードに入ります。

お買い上げ後初めてFMラジオを使うときは、「受信する地域を設定してください」と表示され、地域設定画面が表示されます。

ヘッドホンがつながっていないときは、「ヘッドホンを接続してください。アンテナとして機能します。」が表示されます。その場合は、ヘッドホンをつないでください。

- 2 ▲または▼ボタンを繰り返し押して選局する。

▲または▼ボタンを画面上の周波数が変わり始めるまで長押しすると、周波数をスキャンすることができます（オートスキャン選局）。画面上の周波数が変わり、放送を受信すると自動的に停止します。

お買い上げ時の設定では、FMラジオ音声はヘッドホンから出力されます。音声を内蔵スピーカーから出力したい場合は、「音声出力選択」で設定を変更してください。詳しくは、「[FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)」をご覧ください。

- 3 FMラジオを止めるには ■停止ボタンを押す。

プリセット登録されているFMラジオ放送局から選局するには

FMラジオ放送局をプリセット登録しているときは、プリセット番号で選局できます。プリセット登録の方法については、「[FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)」または「[FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する](#)」をご覧ください。

プリセット番号で選局するには、上記の手順3までを行って表示された画面で、お好みの放送局のプリセット（P）番号が表示されるまで、◀◀または▶▶ボタンを繰り返し押してください。



ご注意

- ワイドFM（FM補完放送）を受信している場合は、放送局名が表示されない場合があります。

関連項目

- [地域を指定して登録する（地域設定）](#)
- [FMラジオのスキャン感度を切り換える](#)

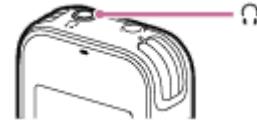
4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

FMラジオ放送を録音する

FMラジオ受信時は、別売りのヘッドホンがFMアンテナの役割をしますので、 (ヘッドホン) ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。

内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンを (ヘッドホン) ジャックにつなぎ、できるだけ長くのばしてお使いください。



- 1 録音したい放送局を選択する。
- 2 ● 録音／一時停止ボタンを押す。
動作表示ランプが赤く点灯します。
- 3 ■ 停止ボタンを押して録音を止める。

ご注意

- FMラジオ放送は、LPCMで録音できません。
- FMラジオ録音中は、シーンセレクト、内蔵マイク感度の設定、録音フィルター機能、VOR機能、フォーカス／ワイド録音機能は働きません。

ヒント

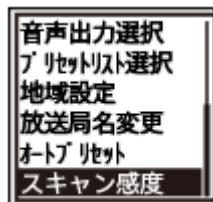
- お買い上げ時の設定では、「 録音したファイル」の「RADIO01」フォルダ内に録音されます。別のフォルダに録音したい場合は、「[録音先フォルダを変更する](#)」をご覧ください。
- ファイルは、録音開始日時に放送局名、録音モードの拡張子が付いたもの（例：161030_0706_NHK-FM.mp3）がファイル名となります。

ICレコーダー
ICD-PX470F

FMラジオのスキャン感度を切り換える

FMラジオのスキャン感度を設定できます。

- 1 FMラジオ受信中にオプションメニュー - 「スキャン感度」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して、「高(SCAN H)」または「低(SCAN L)」を選び、▶ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

高(SCAN H) :

スキャン感度を高くします（お買い上げ時の設定）。

低(SCAN L) :

スキャン感度を低くします。

ヒント

- ヘッドホンがFMアンテナの役割をします。内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンをつないでお使いください。

関連項目

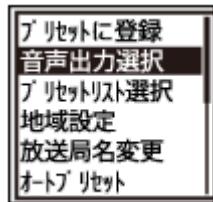
- FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）
- FMラジオ放送局を手動でプリセット登録する
- FMラジオ放送を選局する

ICレコーダー
ICD-PX470F

FMラジオ音声の出力先を切り換える

FMラジオ受信中あるいはFMラジオ録音中に、メニューで音声の出力先を内蔵スピーカーあるいは別売りのヘッドホンへ切り換えることができます。

- 1 FMラジオ受信中またはFMラジオ録音中にオプションメニュー - 「音声出力選択」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して、「ヘッドホン」または「スピーカー」を選び、▶ボタンを押す。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

ヘッドホン：

音声はヘッドホンから出力されます（お買い上げ時の設定）。

スピーカー：

音声は内蔵スピーカーから出力されます。

ヒント

- ヘッドホンがFMアンテナの役割をします。内蔵スピーカーで聞くときも、ヘッドホンをつないでお使いください。

各種設定メニュー一覧

ホームメニューの「 各種設定」のメニュー一覧を紹介します。

録音設定

- 録音先フォルダ：
録音先フォルダを変更する
- フォルダ作成：
フォルダを作成する
- シーンセレクト：
用途に合わせた録音シーンを選ぶ
- 録音モード：
録音モードを選ぶ（録音モード）
- 内蔵マイク感度設定：
マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）
- フォーカス／ワイド：
フォーカス録音／ワイド録音を設定する
- 外部入力設定：
外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）
- 録音フィルター：
ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）
- VOR：
音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音
- 自動トラックマーク：
トラックマークを自動で付ける

再生設定

- クリアボイス：
再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする－クリアボイス機能
- イージーサーチ：
すばやく指定の場所を検索する（イージーサーチ）
- 再生モード：
再生モードを変える
- 再生範囲設定：
再生範囲を指定する

FMラジオ設定

- 録音先フォルダ（FMラジオ）：
FMラジオ放送を録音する

- フォルダ作成：
[フォルダを作成する](#)
- 録音モード (FMラジオ)：
[録音モードを選ぶ \(録音モード\)](#)
- 音声出力選択：
[FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)
- プリセットリスト選択：
[プリセットした地域設定を切り換える \(プリセットリスト選択\)](#)
- 地域設定：
[地域を指定して登録する \(地域設定\)](#)
- スキャン感度：
[FMラジオのスキャン感度を切り換える](#)
- 自動トラックマーク(FMラジオ)：
[トラックマークを自動で付ける](#)

共通設定

- ランプ：
[動作表示ランプの点灯、消灯を設定する \(ランプ\)](#)
- 操作音：
[操作音の設定をする \(操作音\)](#)
- 時計設定：
[時計を合わせる \(時計設定\)](#)
- オートパワーオフ：
[電源が自動に切れるまでの時間を設定する \(オートパワーオフ\)](#)
- 各種初期化：
[メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す \(設定初期化\)
メモリーを初期化する \(内蔵メモリー初期化／SDカード初期化\)](#)
- 録音可能時間：
[録音可能時間を確認する \(録音可能時間\)](#)
- 本体情報：
[ICレコーダーの本体情報を確認する \(本体情報\)](#)

関連項目

- [ホームメニューの使いかた](#)

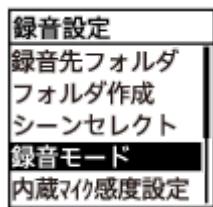
ICレコーダー
ICD-PX470F

録音モードを選ぶ（録音モード）

録音するファイルの録音モード（音質など）を設定します。録音を始める前に設定してください。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「録音モード」を選び、▶ボタンを押して決定する。

FMラジオ録音時の録音モードを設定するときは、ホームメニュー - 「各種設定」 - 「FMラジオ設定」 - 「録音モード（FMラジオ）」を選びます。



- 2 ▲または▼ボタンを押してお好みの録音モードを選び、▶ボタンを押す。
- 3 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

LPCM 44.1kHz/16bit :

非圧縮ステレオ高音質録音

MP3 192kbps :

ステレオ標準録音（お買い上げ時の設定）

MP3 128kbps :

ステレオ長時間録音

MP3 48kbps(MONO) :

モノラル標準録音

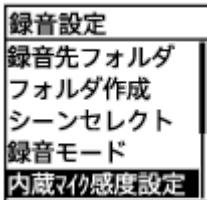
ご注意

- FMラジオ放送は、LPCMモードでは録音はできません。

マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）

内蔵マイクのマイク感度を設定します。録音を始める前に設定してください。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「内蔵マイク感度設定」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して「音声用」または「音楽用」を選び、▶ボタンを押す。
- 3 ▲または▼ボタンを押してお好みのマイク感度を選び、▶ボタンを押す。
- 4 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

音声用：

音声を録音するとき、次の設定感度を選ぶことができます。

- オート：録音レベルが適切になるように、マイク感度は自動的に設定されます（お買い上げ時の設定）。
- 高：広い会議室での録音など、遠くの音や小さい音を録音するときに使用します。
- 中：会議室での録音やインタビューなど、通常の会話や打ち合わせの音声を録音するときに使用します。
- 低：口述録音など、マイクを口元に近づけて録音したり、近くの音や大きい音を録音するときに使用します。

音楽用：

音楽を録音するとき、次の設定感度を選ぶことができます。

- 高（音楽）：少人数でのコーラスや小さい音、楽器から離れての録音に適しています。
- 中（音楽）：合唱の練習やアコースティックギター、ピアノ、バイオリンなどの楽器の音を1～2 mくらいの距離で録音するときに適しています。
- 低（音楽）：大音量で演奏するバンド系の音を録音するときに適しています。

ご注意

- 外部機器を接続して録音している場合は、マイク感度設定は無効になります。

関連項目

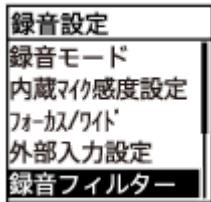
- [外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）

録音フィルター機能を設定すると、ノイズを軽減した録音ができます。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「録音フィルター」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して「NCF(Noise Cut)」または「LCF(Low Cut)」を選び、▶ボタンを押す。



- 3 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

録音フィルターを解除します。

NCF(Noise Cut)：

低い周波数の音に加えて、音声以外の高い周波数の音をカットします。

LCF(Low Cut)：

プロジェクターなどのノイズや風きり音といった低い周波数の音をカットします（お買い上げ時の設定）。

ご注意

- 「外部入力設定」が「Audio IN」に設定されているときやFMラジオ録音中は、録音フィルター機能は働きません。
- NCF (Noise Cut) は音声録音用に最適化してあるため、マイク感度が音楽用に設定してある場合は無効となります。

ヒント

- 録音フィルター機能を止めるには、手順2で「オフ」を選びます。

関連項目

● 外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

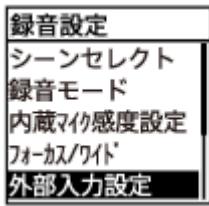
ICレコーダー

ICD-PX470F

外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）

（マイク）ジャックから録音する際の外部入力の設定（「MIC IN」または「Audio IN」）と、「MIC IN」の感度設定を行います。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「録音設定」 - 「外部入力設定」を選び、▶ボタンを押して決定する。



（マイク）ジャックにマイクをつないでいないときは、「外部入力使用時に有効です」と表示されます。

- 2 ▲または▼ボタンを押してお好みの項目を選び、▶ボタンを押す。

- 外部入力の切り換えのみを行い、感度設定をしない場合：
「MIC IN」または「Audio IN」を選びます。
「MIC IN」：（マイク）ジャックに外部マイクをつないだときに選びます。
「Audio IN」：（マイク）ジャックにオーディオコードなど、外部マイク以外のものをつないだときに選びます。
▶ボタンを押すと、入力が切り換わり、画面がメニュー表示に戻ります。この場合は手順5に進んでください。
- 感度設定を行う場合：
「MIC IN」の下の「感度設定」を選びます。▶ボタンを押すと、感度設定画面が表示されます。この場合は手順3に進んでください。

- 3 ▲または▼ボタンを押して「音声用」または「音楽用」を選び、▶ボタンを押す。

- 4 ▲または▼ボタンを押してお好みの感度設定を選び、▶ボタンを押す。

- 5 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

「MIC IN」の「感度設定」メニューの詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

音声用：

音声を録音するとき、次の設定感度を選ぶことができます。

- オート：録音レベルが適切になるように、マイク感度は自動的に設定されます（お買い上げ時の設定）。
- 高：広い会議室での録音など、遠くの音や小さい音を録音するときに使用します。
- 中：会議室での録音やインタビューなど、通常の会話や打ち合わせの音声を録音するときに使用します。
- 低：口述録音など、マイクを口元に近づけて録音したり、近くの音や大きい音を録音するときに使用します。

音楽用：

音楽を録音するとき、次の設定感度を選ぶことができます。

- 高（音楽）：少人数でのコーラスや小さい音、楽器から離れての録音に適しています。
- 中（音楽）：合唱の練習やアコースティックギター、ピアノ、バイオリンなどの楽器の音を1～2mくらいの距離で録音するときに適しています。
- 低（音楽）：大音量で演奏するバンド系の音を録音するときに適しています。

ヒント

- お使いの外部マイクによって、録音レベルに差が生じることがあります。録音レベルガイドを確認し、マイク感度設定を変更してください。

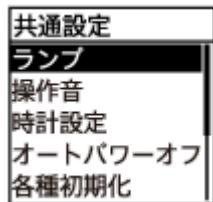
4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

動作表示ランプの点灯、消灯を設定する（ランプ）

操作中の動作表示ランプの点灯・消灯を設定します。

- 1 ホームメニュー - 「 各種設定」 - 「共通設定」 - 「ランプ」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して「オン」または「オフ」を選び、▶ボタンを押す。

- 3 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オン：

動作中は動作表示ランプが点灯または点滅します（お買い上げ時の設定）。

オフ：

動作中も動作表示ランプは点灯／点滅しません。

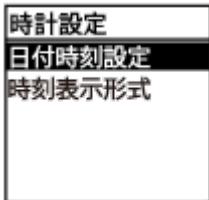
4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

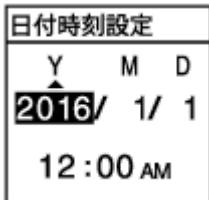
時計を合わせる（時計設定）

時計を合わせることができます。録音を始める前に設定してください。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「時計設定」 - 「日付時刻設定」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 年月日と時分を合わせる。



▲または▼ボタンを押して、年の数字（西暦）を選び、▶ボタンを押します。同じ手順で、月、日、時、分の順に設定します。

◀◀または▶▶ボタンを押して、次の項目に進んだり、前の項目に戻ったりすることができます。

また、戻る／ホーム（長押し）ボタンを押して、1つ前の項目に戻ることもできます。

「分」の数字を選び、▶ボタンを押すと、設定が時計に反映されます。

- 3 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

ホールドにすると現在時刻が表示されます。

ご注意

- 電池を入れ直したり、新しい電池に取り換えたりしたときは、時計設定の画面が表示され、電池を取り外す前に最後にICレコーダーを操作した日時が表示されます。現在の日時を設定し直してください。

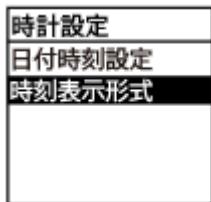
関連項目

- [誤操作を防止する（ホールド）](#)

時計表示の形式を選ぶ（時刻表示形式）

12時間表示と24時間表示のいずれかを選ぶことができます。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「時計設定」 - 「時刻表示形式」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押してお好みの設定を選び、▶ボタンを押す。
- 3 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

12時間：

12:00AM=真夜中、12:00PM=正午（お買い上げ時の設定）

24時間：

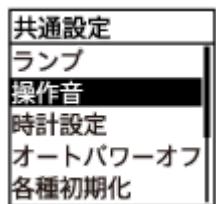
00:00=真夜中、12:00=正午

ICレコーダー
ICD-PX470F

操作音の設定をする（操作音）

操作確認音のオン／オフを設定します。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「操作音」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押して「オン」または「オフ」を選び、▶ボタンを押す。

- 3 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オン：

操作時の受け付け確認音およびエラー時の操作音が鳴ります（お買い上げ時の設定）。

オフ：

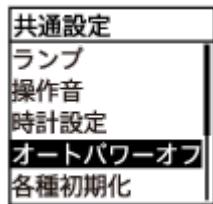
操作時の受け付け確認音やエラー音が鳴りません。

ICレコーダー
ICD-PX470F

電源が自動的に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）

ICレコーダーが何も操作されないまま設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「オートパワーオフ」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 ▲または▼ボタンを押してお好みの設定を選び、▶ボタンを押す。
- 3 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

メニュー項目の詳細

選択できるメニュー項目は以下のとおりです。

オフ：

電源は自動的に切れません。

5分：

約5分後に電源が切れます。

10分：

約10分後に電源が切れます（お買い上げ時の設定）。

30分：

約30分後に電源が切れます。

60分：

約60分後に電源が切れます。

ICレコーダー
ICD-PX470F

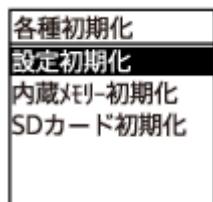
メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻す（設定初期化）

メニューの設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。

ただし、次のメニューは初期化されません。

- 時計設定
- 地域設定
- プリセットリスト
- 放送局名変更

- 1** 録音停止中または再生停止中にホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「各種初期化」 - 「設定初期化」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「設定を初期値に戻しますか？」と表示されます。

- 2** ▲または▼ボタンを押して「はい」を選び、▶ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示され、設定が初期化されます。

- 3** 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

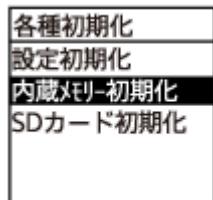
ヒント

- 途中でやめるには、手順2で「いいえ」を選びます。

メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）

内蔵メモリーまたはmicroSDカードを初期化します。メモリー内のすべてのデータを削除し、フォルダ構成を初期状態に戻します。

- 1 録音停止中または再生停止中にホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「各種初期化」 - 「内蔵メモリー初期化」または「SDカード初期化」を選び、▶ボタンを押して決定する。



「全てのデータを削除しますか？」と表示されます。

- 2 ▲または▼ボタンを押して「はい」を選び、▶ボタンを押す。

「しばらくお待ちください」と表示され、選択したメモリーが初期化されます。

- 3 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

ご注意

- ICレコーダーで使うmicroSDカードはパソコンで初期化しないでください。必ずICレコーダーで行ってください。
- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードの初期化をすると、保存されていたすべてのデータが削除されます。（保護したファイルや Sound Organizer 2も削除されます。）一度削除した内容はもとに戻すことはできません。ご注意ください。

ヒント

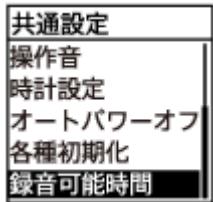
- Sound Organizer 2は、ICレコーダー サポート・お問い合わせページからダウンロードできます。詳しくは、「Sound Organizer 2を使う」（別冊）をご覧ください。
- 途中で初期化をやめるには、手順2で「いいえ」を選びます。

ICレコーダー
ICD-PX470F

録音可能時間を確認する（録音可能時間）

録音可能な残り時間を時間、分、秒で表示します。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「録音可能時間」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

■ 停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

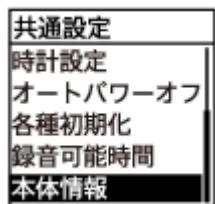
4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

ICレコーダーの本体情報を確認する（本体情報）

ICレコーダーの型名とソフトウェアのバージョンを表示します。

- 1 ホームメニュー - 「各種設定」 - 「共通設定」 - 「本体情報」を選び、▶ボタンを押して決定する。



- 2 戻る／ホーム（長押し）ボタンを長押しして、ホームメニューに戻る。

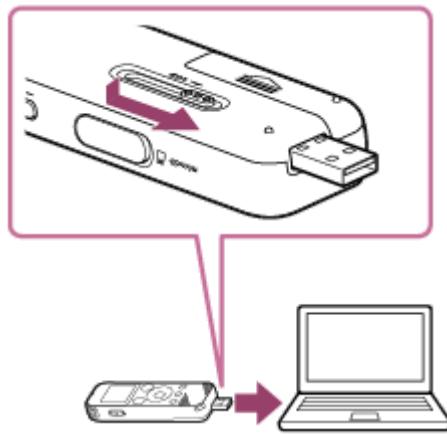
■停止ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダーをパソコンに接続する

ICレコーダーとパソコンでファイルをやり取りするためには、ICレコーダーをパソコンに接続します。

- 1 ICレコーダーのUSBつまみを押しながら矢印の方向にスライドし、起動しているパソコンのUSBポートに接続する。



- 2 正しく認識されているかを確認する。

- Windowsでは、「コンピューター」または「PC」を開き、「IC RECORDER」または「MEMORY CARD」が新しく認識されているかを確認してください。
- Macでは、Finderに「IC RECORDER」または「MEMORY CARD」という名前のドライブが表示されているかを確認してください。

接続するとパソコン側でICレコーダーを認識することができ、ファイルのやり取りが行えます。
接続している間はICレコーダーの表示窓に「接続中」の表示が出ています。

関連項目

- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

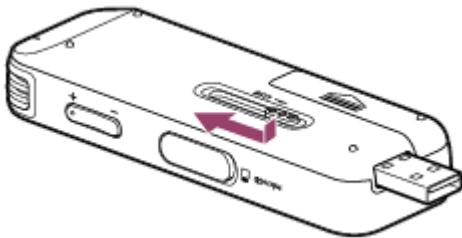
ICレコーダーをパソコンから取り外す

必ず下記の手順で取り外してください。

この手順で行わない場合、ICレコーダーにデータが入っている場合に、データが破損して再生できなくなるおそれがあります。

- 1** 画面に「接続中/アクセス中」と表示されていないことを確認する。
- 2** パソコンで下記の操作を行う。
 - Windowsの場合：
タスクバー（パソコンの画面右下）にあるアイコンをクリックしてください。

 - [IC RECORDERの取り出し] をクリックしてください。
アイコン、メニューの表示はOSの種類によって異なる場合があります。
お使いのパソコンの設定によっては、タスクバーにアイコンが表示されない場合があります。
 - Macの場合：
Finderのサイドバーに表示されている「IC RECORDER」の取り外しアイコンをクリックしてください。
- 3** ICレコーダーをパソコンのUSBポートから外し、ICレコーダーのUSBつまみを押しながら矢印の方向にスライドしてUSB端子を収納する。



ヒント

- パソコンから取り外す方法について詳しくは、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

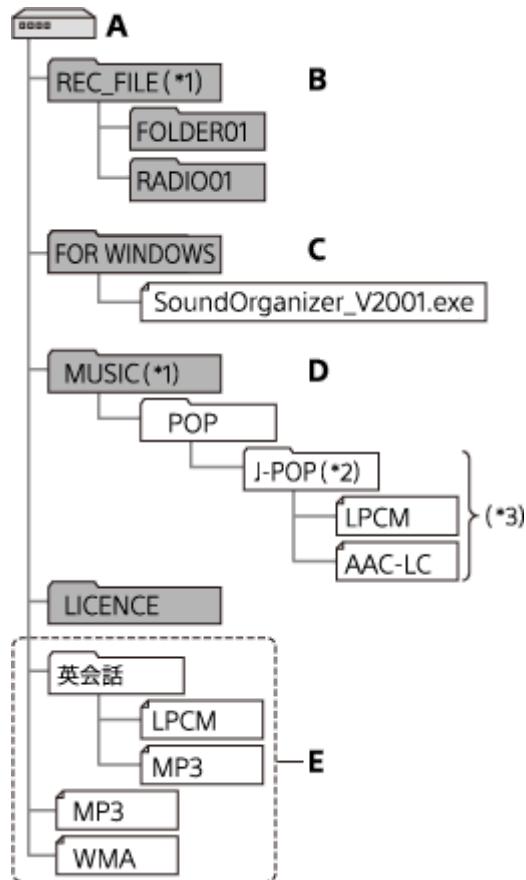
関連項目

- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)

フォルダとファイルの構成

ICレコーダーをパソコンに接続すると、フォルダやファイルの構成をパソコンの画面で見ることができます。WindowsではExplorerを使って、MacではFinderを使って、「IC RECORDER」または「MEMORY CARD」を開くと、フォルダやファイルを表示できます。パソコンの画面で見ると、次の図のように表示されます。

内蔵メモリーの場合



A: IC RECORDER

B: ICレコーダーで録音したファイルが入るフォルダ

C: Sound Organizer 2格納フォルダ

D: パソコンから転送したフォルダ

E: この位置に保存したファイルまたはフォルダは、ICレコーダーでは認識できません。

*1 REC_FILEフォルダの中のファイルが、「 録音したファイル」に表示されるファイルです。

MUSICフォルダの中のファイルが、「 ミュージック」に表示されるファイルです。

ファイルを転送するときは、REC_FILEフォルダ内またはMUSICフォルダ内に入れてください。

*2 音楽ファイルが保存されたフォルダ名はICレコーダーでも同じフォルダ名として表示されます。管理しやすいフォルダ名にしておくと便利です。（図は、フォルダ名称の例です。）

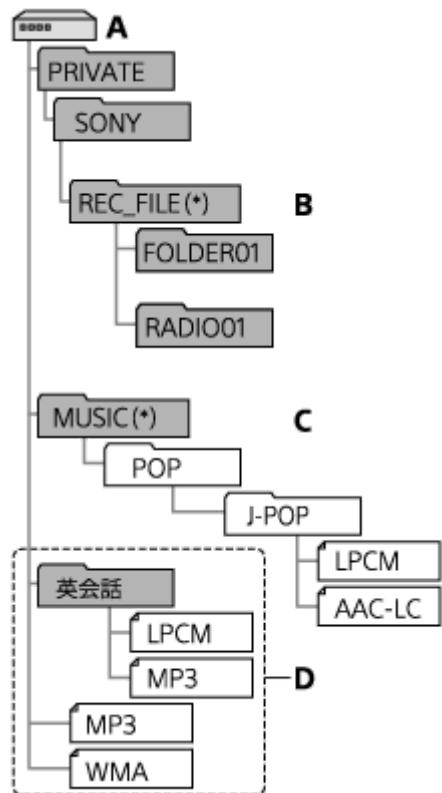
*3 音楽ファイルを認識できるのは、ICレコーダーに転送したフォルダの8階層目までとなります。

ヒント

- パソコンにある音楽ファイルをICレコーダーに転送するときは、あらかじめタイトルやアーティストなどの情報を登録しておくと便利です。
情報を登録すると、ICレコーダーで音楽ファイルの情報を表示したり、登録した情報から音楽ファイルを検索したりすることができます。
- タイトル名が登録されていない場合は、ICレコーダーではファイル名が表示されます。

microSDカードの場合

ファイルの保存先がmicroSDカードの場合、内蔵メモリーの場合とはフォルダの構成が異なります。



A: microSDカード

B: ICレコーダーで録音したファイルが入るフォルダ

C: パソコンから転送したフォルダ

D: この位置に保存したファイルまたはフォルダは、ICレコーダーでは認識できません。

* REC_FILEフォルダの中のファイルが、「 録音したファイル」に表示されるファイルです。

MUSICフォルダの中のファイルが、「 ミュージック」に表示されるファイルです。

ファイルを転送するときは、REC_FILEフォルダ内またはMUSICフォルダ内に入れてください。

ファイルをICレコーダーからパソコンにコピーして保存する

ICレコーダーにあるファイルやフォルダをパソコンにコピーして保存することができます。



1 ICレコーダーをパソコンに接続する。

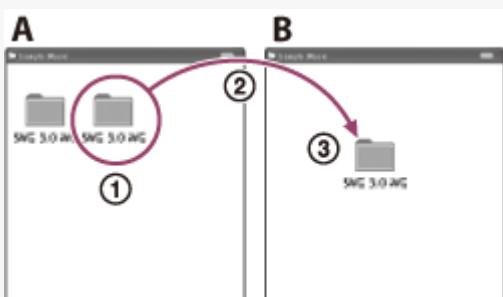
2 保存したいファイルやフォルダをパソコンにコピーする。

「IC RECORDER」または「MEMORY CARD」に入っているファイルやフォルダをパソコンのローカルディスクにドラッグアンドドロップします。

3 ICレコーダーをパソコンから取り外す。

ヒント

- ファイルやフォルダをコピー（ドラッグアンドドロップ）するには、コピーしたいフォルダをクリックしたまま（①）、保存先まで移動（ドラッグ）して（②）、離します（ドロップ）（③）。



A: ICレコーダーまたはmicroSDカード

B: パソコン

関連項目

- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)
- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

パソコンにある音楽ファイルをICレコーダーにドラッグアンドドロップしてコピーする

パソコンに保存してある音楽（語学）ファイル（LPCM(.wav)/MP3(.mp3)/WMA(.wma)/AAC-LC(.m4a)）をICレコーダーにコピーして再生することができます。



- 1 ICレコーダーをパソコンに接続する。
- 2 パソコン内の音楽ファイルが入っているフォルダをICレコーダーにコピーする。

WindowsではExplorerを使って、MacではFinderを使って、音楽ファイルが入っているフォルダをREC_FILEフォルダ内またはMUSICフォルダ内にドラッグアンドドロップします。
1個のフォルダには最大199のファイルを入れることができます。内蔵メモリーおよびmicroSDカード内のフォルダとファイルを合計して、最大5,000件まで認識できます。
- 3 ICレコーダーをパソコンから取り外す。

関連項目

- [ICレコーダーの仕様](#)
- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)
- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

パソコンからコピーした音楽ファイルをICレコーダーで再生する

パソコンからコピーした音楽ファイルをICレコーダーで再生します。

- 1 「録音したファイル」または「ミュージック」からファイルを検索して選ぶ。

パソコンからREC_FILEフォルダ内にコピーしたファイルは「録音したファイル」、MUSICフォルダ内にコピーしたファイルは「ミュージック」から検索できます。
ファイルの検索方法については、「[ファイルを選ぶ](#)」をご覧ください。

- 2 ▶ボタンを押して再生を始める。

- 3 ■停止ボタンを押して再生を止める。

関連項目

- [再生時](#)
- [ICレコーダーの仕様](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

USBメモリーとして利用する

ICレコーダーとパソコンをUSB経由で接続すると、パソコン上にあるICレコーダーで録音したファイル以外の画像やテキストなどのファイルをICレコーダーに一時保存できます。

USBメモリーとして使うためには、一定の条件を満たしたシステム構成のパソコンが必要です。

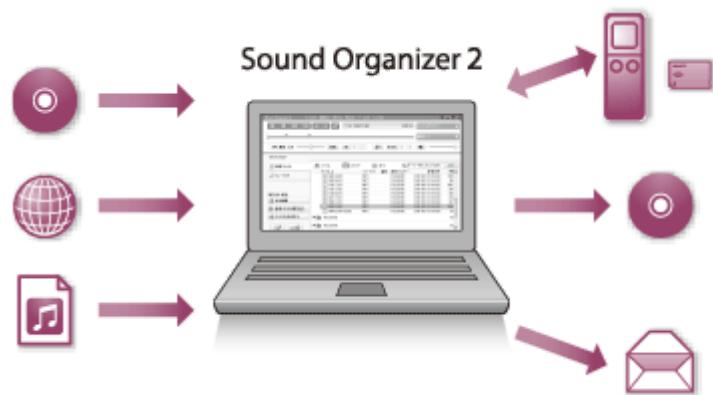
OSの条件については「[必要なシステム構成](#)」をご覧ください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

Sound Organizer 2でできること (Windowsのみ)

本体メモリーのファイル（[SoundOrganizer_V2001.exe]）からインストールします。Sound Organizer 2では、ICレコーダーやメモリーカードとファイルのやりとりができます。また、音楽CDなどから取り込んだ楽曲、パソコンから取り込んだMP3などの音声ファイルを再生したり、ICレコーダーに転送したりできます。取り込んだファイルは、再生、編集、MP3ファイルなどへの変換など、さまざまな操作ができます。また、お好みの音楽CDを作成したり、音声ファイルをメールで送信することができます。使用方法の詳細はSound Organizer 2のヘルプをご覧ください。



ICレコーダーで録音したファイルを取り込む

ICレコーダーで録音したファイルをSound Organizer 2に取り込めます。
取り込んだファイルはパソコンに保存されます。

音楽CDから楽曲を取り込む

音楽CDの楽曲をSound Organizer 2に取り込みます。
取り込んだ楽曲はパソコンに保存されます。

パソコン上のファイルを取り込む

パソコン上に保存されている音楽などのファイルをSound Organizer 2に取り込めます。

ファイルを再生する

Sound Organizer 2に取り込んだファイルを再生します。

ファイルの曲情報を変更する

ファイル一覧に表示されるタイトル名、アーティスト名などの曲情報を変更します。

ファイルを分割する

1つのファイルを複数のファイルに分割します。

ファイルを結合する

複数のファイルを1つのファイルに結合します。

ICレコーダーからファイルを削除する

ICレコーダーに保存されているファイルを削除できます。

ICレコーダーの空き容量を増やしたい場合や、不要なファイルがある場合などは、この操作でICレコーダー内のファイルを削除してください。

ICレコーダーに転送する

Sound Organizer 2からICレコーダーやメモリーカードにファイルを転送します。

転送された音楽などをICレコーダーで楽しむことができます。

音楽CDを作成する

Sound Organizer 2に取り込んだ楽曲からお好みの楽曲を選んで、自分だけのオリジナル音楽CDを作成します。

その他の便利な使いかた

メールソフトウェアを起動して、録音したファイルを添付してメールで送信できます。

関連項目

- [Sound Organizer 2をインストールする（Windowsのみ）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成

Sound Organizer 2を使用するためには、以下の環境が必要です。

OS

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7 Service Pack 1 以降

標準インストール（日本語版のみ）

ご注意

- 上記のOSがパソコン工場出荷時にインストールされている必要があります。
アップグレードした場合や、マルチブート環境の場合は、動作保証いたしません。

以下の性能を満たしたIBM PC/ATおよびその互換機

- CPU
1.66 GHz以上のプロセッサー
- メモリー
1 GB以上（32ビット版）／2 GB以上（64ビット版）
- ハードディスクの空き容量
400 MB以上
Windowsのバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。
また、音楽データを扱うための空き容量がさらに必要です。
- ディスプレイの設定
画面の解像度：800×600ピクセル以上（1,024×768ピクセル推奨）
画面の色：High Color（16ビット）以上
- USBポート
機器・メディアをお使いになるには、使用可能なUSBポートが必要です。
USBハブにて拡張されたUSBポートは特別に動作保証された機種以外での動作の保証はいたしません。
- ディスクドライブ
音楽CDを作成する場合はCD-R/RW ドライブが必要です。

Sound Organizer 2をインストールする (Windowsのみ)

Sound Organizer 2をパソコンのハードディスクなどにインストールします。

ご注意

- Sound Organizer 1.6をお使いの方も、必ずSound Organizer 2をインストールしてください。
- Sound Organizer 2をインストールするときは、Administrator（管理者）権限でログオンしてください。
また、「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、内容をご確認のうえ、【はい】をクリックしてください。
- Sound Organizer 2のインストールによってWindows Media Format Runtimeのモジュールが追加されます。
Sound Organizer 2をアンインストールした場合でも、このモジュールは削除されません。
ただし、Windows Media Format Runtimeがプリインストールされている場合にはインストールされないことがあります。
- Sound Organizer 2をアンインストールした場合にも、コンテンツ格納先フォルダ内のデータは消えません。
- 1台のパソコンに複数のオペレーティングシステムをインストールした環境では、それぞれのオペレーティングシステムにSound Organizer 2をインストールしないでください。
データの不整合が生じる場合があります。

1 ICレコーダーをパソコンに接続する。

2 Windowsの【スタート】メニューから、【コンピューター】をクリックし、【IC RECORDER】 – 【FOR WINDOWS】をダブルクリックする。



画面はお使いのWindowsのバージョンによって異なります。 本書では、Windows 7を例にして説明しています。

3 [SoundOrganizer_V2001] (または [SoundOrganizer_V2001.exe]) をダブルクリックする。



お使いのWindowsのバージョンによっては、途中の画面が表示されずに、セットアップの準備（解凍）が自動的に始まる場合があります。
画面の指示に従って操作してください。

- 4 使用許諾契約の内容を確認したら、「使用許諾契約に同意します」を選び、「次へ」をクリックする。
- 5 「インストールの種類」の画面が表示されたら、お好みで「標準」、「カスタム」のいずれかを選び、「次へ」をクリックする。
「カスタム」を選んだ場合は、画面の指示に従い、インストール設定を行ってください。
- 6 「インストールの開始」の画面が表示されたら、「[インストール]」をクリックする。
インストールが始まります。
- 7 「Sound Organizer 2は正常にインストールされました」の画面が表示されたら、「Sound Organizer 2を今すぐ起動する」をチェックし、「終了」をクリックする。

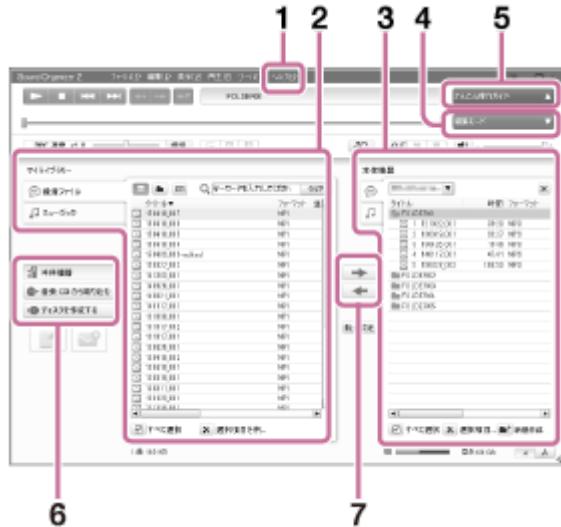
ご注意

- Sound Organizer 2のインストール後、パソコンの再起動が必要になる場合があります。

関連項目

- [ICレコーダーをパソコンに接続する](#)

Sound Organizer 2の基本操作 (Windowsのみ)



1. ヘルプ

Sound Organizer 2のヘルプを表示します。
各操作の詳細はヘルプを参照してください。

2. Sound Organizer 2ファイル一覧 (マイライブラリー)

Sound Organizer 2のマイライブラリーに含まれるファイルの一覧を、操作に合わせて表示します。

⌚ 録音ファイル : 録音ファイルの一覧を表示します。

ICレコーダーで録音したファイルを取り込むと、このライブラリーに表示されます。

♫ ミュージック : 音楽ファイルの一覧を表示します。

音楽CDから楽曲を取り込むと、このライブラリーに表示されます。

3. ICレコーダーファイル一覧

パソコンに接続しているICレコーダーまたはメモリーカードに保存されているファイルが表示されます。

4. 編集モードボタン

編集エリアを表示して、ファイルを編集できます。

5. かんたん操作ガイドボタン

Sound Organizer 2の基本的な機能をガイドする、「かんたん操作ガイド」を表示します。

6. サイドバー (取り込み・転送)

➡ 本体機器 : 転送画面を表示します。接続機器内のファイル一覧が表示されます。

➡ 音楽CDから取り込む : 音楽CDの取り込み画面を表示します。

➡ ディスクを作成する : ディスク作成画面を表示します。

7. ファイル転送ボタン

➡ : Sound Organizer 2のファイルをICレコーダーまたはメモリーカードに転送します。

⬅ : ICレコーダー・メモリーカードのファイルをSound Organizer 2のマイライブラリーに取り込みます。

ICレコーダー
ICD-PX470F

ICレコーダーで使用できるメモリーカード

このICレコーダーでは、以下のメモリーカードをお使いになれます。

- microSDHCカード (4 GB ~ 32 GB)

最新の動作確認済みメモリーカードについては、 ICレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページ
<http://www.sony.jp/support/ic-recorder/>

をご覧ください。

microSDカードに記録・再生できるファイルのサイズはICレコーダーの仕様上、1ファイルにつきLPCMは4 GB未満、MP3/WMA/AAC-LCは1 GB未満です。

ご注意

- microSDXCカードはご使用になれません。
- 対応仕様のmicroSDカードでも、すべてのmicroSDカードでの動作を保証するものではありません。
- メモリーカードが認識されない場合はメモリーカードを取り出し、再度入れ直してください。
- メモリーカードスロットの挿入口には、液体・金属・燃えやすいものなど、メモリーカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 録音する前に、メモリーカードに保存されているデータをパソコンに保存し、ICレコーダーで初期化して空の状態にしてからお使いください。

関連項目

- [メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

必要なシステム構成

パソコンと接続する場合や、USBメモリーとして使う場合に必要なシステム構成は以下の通りです。Sound Organizer 2をお使いの場合は、「[Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成](#)」をご覧ください。

OS

- Windows 10
- Windows 8.1
- Windows 7 Service Pack 1 以降
- macOS (v10.11-v10.14)

標準インストール（日本語版のみ）

ご注意

- 上記のOSがパソコン工場出荷時にインストールされている必要があります。
アップグレードした場合や、マルチブート環境の場合は、動作保証いたしません。
- 最新の対応OSについては、「[サポートホームページで調べる](#)」をご覧ください。

以下の性能を満たしたWindowsコンピューターまたはMac

- USBポート
- ディスクドライブ：音楽CDを作成する場合はCD-R/RWドライブが必要です。

ご注意

- 推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。また、自作パソコンなどへお客様自身がインストールしたものや、アップグレードしたもの、マルチブート環境、マルチモニタ環境での動作保証はいたしません。

ICレコーダーの仕様

主な仕様

容量 (ユーザー使用可能領域) (*1) (*2)	4 GB (約3.20GB = 3,435,973,837 Byte)
最大録音ファイル数 (1フォルダ内)	199ファイル
最大ファイル数	5,000ファイル (フォルダ数を含む)
周波数範囲	<ul style="list-style-type: none"> LPCM 44.1kHz/16bit : 50 Hz~20,000 Hz MP3 192kbps : 50 Hz~20,000 Hz MP3 128kbps : 50 Hz~16,000 Hz MP3 48kbps(MONO) : 50 Hz~14,000 Hz
対応ファイルフォーマット	<p>MP3 (*3) (*4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ビットレート : 32 kbps~320 kbps、可変ビットレート (VBR) 対応 サンプリング周波数 : 16/22.05/24/32/44.1/48 kHz 拡張子 : .mp3 <p>WMA (*3) (*5) (*6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ビットレート : 32 kbps~192 kbps、可変ビットレート (VBR) 対応 サンプリング周波数 : 44.1 kHz 拡張子 : .wma <p>AAC-LC (*3) (*6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ビットレート : 16 kbps~320 kbps、可変ビットレート (VBR) 対応 サンプリング周波数 : 11.025/12/16/22.05/24/32/44.1/48 kHz 拡張子 : .m4a <p>LPCM (*3)</p> <ul style="list-style-type: none"> 量子化ビット数 : 16 ビット

	<ul style="list-style-type: none"> ● サンプリング周波数 : 44.1kHz ● 拡張子 : .wav
FMラジオ受信周波数	76.0 MHz ~ 108.0 MHz IF 128 kHz
FMアンテナ	ステレオヘッドホンコードアンテナ（別売り）
内蔵スピーカー	直径20 mm
入・出力端子	<ul style="list-style-type: none"> ● 外部入力（ステレオミニジャック） プラグインパワー対応 最小入力レベル : 1.0 mV ● ヘッドホン（ステレオミニジャック） 推奨負荷インピーダンス : 16Ω ● USB端子（USB Type-A端子）High-Speed USB対応 ● カードスロット microSD対応スロット
再生スピード調節 (DPC)	3.00倍速～0.25倍速 : MP3/WMA/AAC-LC/LPCM
実用最大出力	300 mW
電源	DC 3.0 V、単4形アルカリ乾電池
動作温度	5 °C～35 °C
最大外形寸法 (最大突起部含まず)	約38.3 mm×114.1 mm×19.3 mm (幅／高さ／奥行き)
質量	約74 g (単4形アルカリ乾電池2本含む)
付属品	「箱の中身を確認する」参照

*1 メモリー容量の一部をデータ管理領域として使用しています。

*2 ICレコーダーで内蔵メモリーを初期化した場合

*3 すべてのエンコーダーに対応しているわけではありません。

*4 これに加えてICレコーダーの各録音モードで録音したMP3ファイルの再生にも対応しています。

*5 WMA Ver.9には準拠していますが、MBR (Multi Bit Rate) 、Lossless、Professional、Voiceには対応していません。

*6 著作権保護されたファイルは再生できません。

ICレコーダーの仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

ICレコーダー
ICD-PX470F

最大録音時間

録音モード、録音シーンの設定別で、最大録音時間（*1）（*2）を記載しています。

最大録音時間は、全フォルダ合わせて表のとおりです。

内蔵メモリー

録音モード（録音シーン）（*3）	最大録音時間
LPCM 44.1kHz/16bit	5時間20分
MP3 192kbps ( /  /  /  / )	39時間45分
MP3 128kbps ( / )	59時間35分
MP3 48kbps(MONO)	159時間

メモリーカード

録音モード（録音シーン）（*3）	4 GB	8 GB	16 GB	32 GB
LPCM 44.1kHz/16bit	6時間5分	12時間10分	24時間20分	48時間40分
MP3 192kbps ( /  /  /  / )	44時間40分	89時間25分	178時間	357時間
MP3 128kbps ( / )	67時間5分	134時間	268時間	536時間
MP3 48kbps(MONO)	178時間	357時間	715時間	1,431時間

*1 連続録音の場合は、別売りのUSB ACアダプターが必要になります。

詳しくは「[電池の持続時間](#)」をご確認ください。

*2 表記の最大録音時間は目安です。カードの仕様によって変わることがあります。

*3 録音シーンはお買い上げ時の設定です。

ICレコーダー
ICD-PX470F

音楽ファイル最大再生時間／ファイル数

ビットレート別で音楽ファイルの最大再生時間／ファイル数（＊）を記載しています。

ビットレート	再生時間	曲数
128 kbps	59時間35分	893ファイル
256 kbps	29時間45分	446ファイル

* パソコンにある1ファイル4分のMP3ファイルを転送して再生する場合

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

電池の持続時間

ファイルのデータ形式別で、乾電池と充電式電池の持続時間（*）を記載しています。

乾電池の持続時間

（アルカリ乾電池LR03（SG）を連続使用時）

録音モード	録音時	内蔵スピーカー再生時	ヘッドホン再生時	FMラジオ録音時
LPCM 44.1kHz/16bit	約40時間	約16時間	約37時間	—
MP3 192kbps	約55時間	約18時間	約43時間	約20時間
MP3 128kbps	約57時間	約18時間	約45時間	約20時間
MP3 48kbps(MONO)	約62時間	約18時間	約45時間	約20時間
音楽ファイル（MP3 128kbps）	—	約18時間	約45時間	—
FMラジオ受信	—	約13時間	約20時間	—

充電式電池の持続時間

（充電式ニッケル水素電池NH-AAAを連続使用時）

録音モード	録音時	内蔵スピーカー再生時	ヘッドホン再生時	FMラジオ録音時
LPCM 44.1kHz/16bit	約34時間	約12時間	約29時間	—
MP3 192kbps	約40時間	約14時間	約34時間	約16時間
MP3 128kbps	約41時間	約14時間	約34時間	約16時間
MP3 48kbps(MONO)	約47時間	約14時間	約34時間	約16時間
音楽ファイル（MP3 128kbps）	—	約14時間	約34時間	—
FMラジオ受信	—	約10時間	約16時間	—

* 当社規定による測定値です。使用条件によって短くなる場合があります。

使用上のご注意

使用場所について

運転中の使用は危険ですのでおやめください。

取り扱いについて

- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけないでください。ICレコーダーの故障の原因となります。
- ICレコーダーをお使いになるときは、キャビネットの変形や故障を防ぐために、次のことを必ずお守りください。
 - ICレコーダーをズボンなどの後ろのポケットに入れて座らない。
 - ICレコーダーにヘッドホンを巻き付けたまま、かばんの中に入れ、外から大きな力を加えない。
- 次のような場所には置かないでください。
 - 温度が非常に高いところ（60°C以上）。
 - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
 - 窓を閉めきった自動車内（特に夏期）。
 - 風呂場など湿気の多いところ。
 - ほこりの多いところ。
- 水がかからないようご注意ください。ICレコーダーは防水仕様ではありません。特に以下の場合ご注意ください。
 - 洗面所などでICレコーダーをポケットに入れての使用。
身体をかがめたときなどに、落として水濡れの原因になる場合があります。
 - 雨や雪、湿度の多い場所での使用。
 - 汗をかく状況での使用。
濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットにICレコーダーを入れると、水濡れの原因になることがあります。
- 空気が乾燥する時期にヘッドホンを使用すると、耳にピリピリと痛みを感じることがあります。ヘッドホンの故障ではなく、人体に蓄積された静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、軽減されます。

万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

ノイズについて

- 録音中や再生中にICレコーダーを電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。
- 録音中にICレコーダーに手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されることがあります。

お手入れ

本体表面が汚れたときは、水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。
シンナー・ベンジン、アルコール類は表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

バックアップのおすすめ

万一の誤消去や、ICレコーダーの故障などによるデータの消滅や破損にそなえ、大切な録音内容は、必ず予備として、パソコンまたはメモリーカードに保存してください。

日本国内での充電式電池の廃棄について



Ni-MH

ニッケル水素充電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素充電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については一般社団法人JBRCホームページ <http://www.jbrc.com> を参照してください。

ICレコーダーを廃棄するときのご注意

廃棄するときは、内蔵メモリーの初期化を行い、すべてのデータを削除してください。

ACアダプターを使用するときのご注意

ACアダプターは容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いて下さい。

電池の取り扱いについて

電池を火のそばや直射日光のあたるところなど、高温の場所で使用、保管、放置しないで下さい。
破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

microSDカードの使用について

ご注意

- 初期化は必ず本機で行ってください。パソコンなど本機以外の機器を用いて初期化したmicroSDカードは、本機での動作を保証しません。
- すでにデータが書き込まれているmicroSDカードを初期化すると、そのデータが消去されてしまいます。誤って大切なデータを消去するがないよう、ご注意ください。
- microSDカードは、小さいお子様の手の届くところに置かないようにしてください。誤って飲み込むおそれがあります。
- 録音／再生／初期化中は、microSDカードを抜き差ししないでください。故障の原因となります。
- 表示窓に「接続中/アクセス中」、「保存中」、「しばらくお待ちください」が表示されている間はmicroSDカードを取り出さないでください。データが破損するおそれがあります。
- microSDXCカード（64GB以上）は、ご使用になれません。
- 対応仕様のmicroSDカードでも、すべてのmicroSDカードでの動作を保証するものではありません。
- ROMタイプのmicroSDカード、誤消去防止、書き込み禁止のmicroSDカードは、使用できません。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - 読み込み中、書き込み中にmicroSDカードを取り出したり、機器の電源を切った場合
 - 静電気や電気的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- お客様の記録したデータの破損（消滅）については、弊社は一切その責任を負いかねますのでご容赦ください。
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- 端子部には手や金属などを触れないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水にぬらさないでください。
- 以下ののような場所ではお使いにならないでください。
 - 使用条件範囲以外の場所（炎天下や夏場の窓を閉め切った車の中、直射日光のあたる場所、熱器具の近くなど）

— 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

- ご使用の際は正しい挿入方向をご確認ください。
- ラベルなどを貼らないでください。microSDカードが取り出せなくなる可能性があります。

関連項目

- [メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

保証書とアフターサービス

修理や交換などのアフターサービスを受けるには、保証書が必要です。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

- 調子が悪いときはまずチェックを
このヘルプガイドをもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも具合が悪いときはサービスへ
ソニーの相談窓口、お買い上げ店、またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- 保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。
- 部品の保有期間にについて
当社では、ICレコーダーの補修・性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。
ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

著作権と商標について

著作権について

- 権利者の許諾を得ることなく、このマニュアルの全部または一部を複製、転用、送信等を行うことは、著作権法上禁止されております。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録されたメディアは、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。

モジュールについて

Sound Organizer 2は、以下のソフトウェアモジュールを使用しています。

Windows Media Format Runtime

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOSは米国その他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- 本機は、Fraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術特許に基づく許諾製品です。
- microSD、microSDHCおよびmicroSDXCロゴはSD-3C, LLC.の商標です。



その他、本書で登場するシステム名、製品名、サービス名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では®、™マークは明記していません。

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft Corporation. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft or an authorized Microsoft subsidiary.

ICレコーダー
ICD-PX470F

ライセンスについて

ライセンスに関する注意

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。

当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。

ライセンス内容(英文)に関しては、ICレコーダーの内蔵メモリー内に記録されています。

ICレコーダーとパソコンをマスストレージ接続し、「LICENSE」内にあるファイルをご一読ください。

GNU GPL/LGPL適用ソフトウェアに関するお知らせ

本製品には、以下のGNU General Public License（以下「GPL」とします）または、GNU Lesser General Public License（以下「LGPL」とします）の適用を受けるソフトウェアが含まれております。

お客様はGPL/LGPLの条件に従いこれらのソフトウェアのソースコードの入手、改変、再配布の権利があることをお知らせいたします。

ソースコードは、Webで提供しております。

ダウンロードする際には、以下のURLにアクセスしてください。

<http://www.sony.net/Products/Linux/>

なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせはご遠慮ください。

ライセンス内容(英文)に関しては、ICレコーダーの内蔵メモリー内に記録されています。

ICレコーダーとパソコンをマスストレージ接続し、「LICENSE」内にあるファイルをご一読ください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

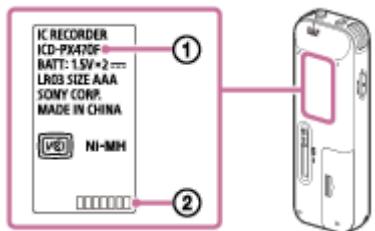
ICレコーダー
ICD-PX470F

電話・FAXで問い合わせる

ICレコーダーの使いかたやトラブルについて、電話やFAXで問い合わせることができます。

お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。

- ICレコーダー本体に関するご質問時：
型名（①）：ICレコーダー本体裏面に記載
シリアルナンバー（②）：ICレコーダー本体裏面に記載
ご相談内容：できるだけ詳しく
お買い上げ年月日



- ソフトウェアに関するご質問時：質問の内容によっては、お客様のシステム環境についてご質問させていただく場合があります。上記内容に加えて、システム環境を事前にわかる範囲でご確認いただき、お知らせください。

使い方相談窓口

- フリーダイヤル：0120-333-020
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9577
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

修理相談窓口

- フリーダイヤル：0120-222-330
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- 携帯電話・PHS・一部のIP電話：050-3754-9599
上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「303」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。
- FAX：0120-333-389

関連項目

- [保証書とアフターサービス](#)
- [サポートホームページで調べる](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

サポートホームページで調べる

ICレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページで、トラブルの解決方法を豊富な事例から調べることができます。

ICレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページへ:

<http://www.sony.jp/support/ic-recorder/>

ICレコーダーに関する最新サポート情報や、その他よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

関連項目

- [電話・FAXで問い合わせる](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

困ったときは

修理を依頼される前に、もう一度下記項目をチェックしてみてください。

- 「よくある質問」の各項目で調べる。
- 電池を入れ直す。
電池を入れ直すと問題が解決することがあります。
- Sound Organizer 2のヘルプで調べる。
Sound Organizer 2についての操作方法は、Sound Organizer 2のヘルプで調べることができます。

それでも解決しない場合、ご不明な点は、ICレコーダー「サポート・お問い合わせ」のホームページをご覧いただけ
か、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

なお、保証書とアフターサービスについては、「[保証書とアフターサービス](#)」をご参照願います。

修理に出すと、録音した内容が消えることがあります。ご了承ください。

関連項目

- [サポートホームページで調べる](#)
- [電話・FAXで問い合わせる](#)
- [Sound Organizer 2の基本操作（Windowsのみ）](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

ノイズが多く聞き取りにくい。

- 音声以外の周囲音が録音されてしまうことがあります。
再生時に、クリアボイス機能を「クリアボイス1」または「クリアボイス2」に設定すると、プロジェクターや空調などの音声以外の周辺ノイズをカットします。
全帯域のノイズを低減するため、人の声をクリアな音質で再生することができます。
ただし、内蔵スピーカーで聞いているときや「♪ ミュージック」内のファイル再生時は、クリアボイス機能は働きません。

関連項目

- [再生音の雑音を低減して音声を聞きやすくする – クリアボイス機能](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

録音にノイズが多いため、ノイズを少なく録音したい。

- 録音フィルター機能の「NCF (Noise Cut)」または、「LCF (Low Cut)」を選択すると、ノイズを軽減した録音ができます。
また、シーンセレクト機能を使うと、さまざまな録音シーンに合わせて、録音モードやマイク感度などの録音に必要な項目を、一括でおすすめの設定に切り換えることができます。

関連項目

- [ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）](#)
- [用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

カサカサという音が録音されている。

- 録音したとき、ICレコーダーに手などがあたったり、衣服とこすれたりすると雑音が録音されることがあります。録音が終わるまでは、なるべく本体に触れないようにしてください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

ジリジリという音が録音されている。

- 録音中や再生中にICレコーダーを電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズが入ることがあります。
ICレコーダーを離して録音してください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

ICレコーダー
ICD-PX470F

別売りの外部マイクで録音すると、雑音が入る。

- 外部マイクのプラグが汚れています。
プラグをきれいにクリーニングしてください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

ICレコーダー
ICD-PX470F

別売りのヘッドホンで聞くと雑音が入る。

- ヘッドホンのプラグが汚れています。
プラグをきれいにクリーニングしてください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

外部機器から録音した音を内蔵スピーカーで聞くと、音が小さかったり、キュルキュルという異音が聞こえたりする。

- モノラル音声の機器とICレコーダーをステレオケーブルで接続して録音したファイルをICレコーダーで再生すると、内蔵スピーカーからの再生音が小さくなったり、キュルキュルというような音が聞こえたりする場合がありますが、故障ではありません。
モノラル音声の機器にステレオケーブルを使用してICレコーダーに録音すると、左右の音声信号が逆相で出力されるため、内蔵スピーカーで聞くと上記のような現象が起きことがあります。
モノラル音声の機器から録音する場合は、片側がモノラルのケーブルをお使いください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

ICレコーダー
ICD-PX470F

クリアボイス機能を設定しているのにノイズが入る。

- 内蔵スピーカーで再生しているときや、「♪ ミュージック」内のファイル再生時は、クリアボイス機能は働きません。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

電源が入らない、または操作ボタンを押しても動作しない。

- 電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。
- 電池の+と-の向きが正しいか確認してください。
- 電源がオフになっています。
画面が表示されるまで、ホールド・電源スイッチを「電源」の方向へスライドさせると、電源が入ります。
- ホールドがオンになっています。
ホールド・電源スイッチを中央位置にスライドさせてください。

関連項目

- [電池を入れる](#)
- [USB ACアダプターにつないで使う](#)
- [電源を入れる](#)
- [各部のなまえ](#)
- [ホールドを解除する](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

電源が切れない。

- 「電源オフ」と表示されるまで、ホールド・電源スイッチを「電源」の方向へスライドさせると、電源が切れます。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [各部のなまえ](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

電源が自動的に切れる。

- 停止状態で操作をしないまま放置していると、「オートパワーオフ」機能が働きます。（お買い上げ時の設定は10分になっています。）メニューでオートパワーオフ設定を変更すると、電源オフまでの時間を変更できます。

関連項目

- [電源が自動に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

電池の持続時間が短い。

- このヘルプガイドに記載の電池の持続時間は目安です。使用条件によって短くなる場合があります。
- 使用しない場合でも、わずかですが電池を消耗します。長い間お使いにならない場合は、電源を切ることをおすすめします。また、オートパワーオフ設定時間を短くしておくと、切り忘れての電池の消耗を抑えることができます。
- 5°C以下の環境で使用しています。電池の特性によるもので故障ではありません。
- マンガン電池を使用しています。ICレコーダーには、マンガン電池はお使いになれません。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [電源が自動に切れるまでの時間を設定する（オートパワーオフ）](#)
- [電池の持続時間](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

正常に動作しない。

-
- 電池を取り出して、もう一度入れ直してください。
 - パソコンで初期化（フォーマット）しています。
ICレコーダーで初期化を行ってください。

関連項目

- [メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

動作表示ランプが点灯しない。

-
- メニューの「ランプ」が「オフ」に設定されています。
「オン」に切り換えてください。

関連項目

- [動作表示ランプの点灯、消灯を設定する（ランプ）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

録音できない。

-
- 録音残り時間が不足している場合は録音できません。
-

関連項目

- [録音可能時間を確認する（録音可能時間）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

録音が途中で止まる。

- VORが作動しています。VORを使用しないときは、メニューで「オフ」にしてください。

関連項目

- [音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

VOR機能が動かない。

-
- FMラジオを録音しています。FMラジオ録音中はVOR機能は働きません。
-

関連項目

- [音がしたとき自動録音する－VOR（Voice Operated Recording）録音](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

他の機器から録音するとき、録音レベルが小さすぎたり大きすぎたりする。

- 他の機器のヘッドホン端子を使ってICレコーダーと接続し、つないだ機器側で音量を調節してください。
- 抵抗入りのオーディオコードを使うと録音レベルが小さくなります。抵抗なしコードをお使いください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

再生音量が小さい。

- 内蔵スピーカーは録音結果の簡易確認用のため、音声が小さかったり、聞きづらいことがあります。その場合は、別売りのヘッドホンを使用してください。
- 録音されている音量が小さい場合があります。録音時に、マイク感度の設定や、「シーンセレクト」で用途に合わせた録音シーンを選んでいるかを確認してください。

関連項目

- [マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)
- [用途に合わせた録音シーンを選ぶ](#)
- [より良い音で録音するには](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

内蔵スピーカーから音が出ない。

- ヘッドホンをつないでいます。ヘッドホンを抜いてください。
- FMラジオ受信中に、メニューの「音声出力選択」が「ヘッドホン」に設定されています。
「スピーカー」に切り換えてください。

関連項目

- [FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ヘッドホンをつないでいても、内蔵スピーカーから音が出る。

- 別売りのヘッドホンを差し込むとき、最後まで差し込まないと内蔵スピーカーからも音が聞こえてしまうことがあります。
　　いったんヘッドホンを抜いて、最後までしっかりと差し込んでください。
- FMラジオ受信中に、メニューの「音声出力選択」が「スピーカー」に設定されています。
　　「ヘッドホン」に切り換えてください。

関連項目

- [FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

再生スピードが速すぎたり遅すぎたりする。

- DPC (速度調節) の設定が「オン」になっているため、調節した再生スピードで再生されています。
DPC (速度調節) の設定を「オフ」にすると、通常の速度で再生されます。または、DPC (速度調節) の設定で再生スピードを調節してください。

関連項目

- [再生速度を調節する – DPC \(Digital Pitch Control\)](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

ファイルを分割できない。

-
- メモリーに一定の空き容量がありません。
 - システムの制約により、ファイルのはじめと終わりでファイル分割できないことがあります。
 - ICレコーダーで録音されたファイル以外（パソコンから転送したファイル）は、分割できません。
-

関連項目

- [ファイルを削除する](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

ファイルを移動できない。

- 「ミュージック」内のファイルは、内蔵メモリーおよびmicroSDメモリー内の別フォルダに移動できません。

関連項目

- [ファイルを保護する](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

ファイルを別のフォルダへコピーできない。

- 「ミュージック」内のファイルは、内蔵メモリーおよびmicroSDメモリー内の別フォルダにコピーすることができません。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

作成したフォルダやファイルが見えない。

- パソコン上でフォルダやファイルを作成した場合、作成した場所によっては、ICレコーダーで認識できない場合があります。詳しくは、「[フォルダとファイルの構成](#)」をご覧ください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

録音日時表示が「----/---/--」または「---:---」になる。

- ICD-PX470F以外の機種で録音したファイルは、録音日時の記録方法が異なるため、録音日時が表示されない場合があります。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

時計設定がリセットされている。

-
- 電池を入れ直したり、新しい電池に取り換えたりしたときは、時計設定の画面が表示され、電池を取り換える前に最後にICレコーダーを操作した日時が表示されます。現在の日時を設定し直してください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

ICレコーダーに表示される残り時間が、パソコン上の残量表示より短い。

- ICレコーダーではシステム上必要な領域を差し引いて表示しているため、パソコン上（Sound Organizer 2）での残量表示と異なる場合があります。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

「メモリーが一杯です」のメッセージが表示され、録音できない。

- メモリーがいっぱいになっています。
不要なファイルを削除するか、別のmicroSDカードもしくはパソコンに保存してから、ファイルを削除してください。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

「ファイルが一杯です」のメッセージが表示され、操作できない。

- 内蔵メモリーおよびmicroSDカード内のフォルダとファイルの総数が5,000件を超えた場合、録音やファイルコピーはできません。
不要なファイルを削除するか、別のmicroSDカードもしくはパソコンに保存してから、ファイルを削除してください。

関連項目

- [ファイルを削除する](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

microSDカードが認識されない。

-
- microSDカードを取り出し、裏表を確認して再度入れ直してください。
-

関連項目

- [メモリーカードを入れる](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

フォルダ名やファイル名が文字化けしてしまう。

-
- WindowsのエクスプローラまたはMacのFinderを使ってパソコンで名前を入力した場合、ICレコーダーで対応していない特殊文字や記号が混ざっていると、ICレコーダーの表示窓では文字化けすることがあります。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

ICレコーダー
ICD-PX470F

ファイルコピーに時間がかかる。

- ファイルサイズによっては、コピーに時間がかかることがあります。コピーが終わるまでお待ちください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

パソコンで認識しない。パソコンからフォルダ、ファイルが転送できない。

- パソコンからICレコーダーを外し、再度接続してください。
- 別売りのUSBハブ、またはUSB延長ケーブルをお使いの場合は、ICレコーダーを直接接続してください。
- ICレコーダーが対応しているシステム構成以外では、動作保証はいたしかねます。
- お使いのパソコンのUSBポートの位置によっては、認識できないことがあります。別のUSBポートに接続してください。

関連項目

- [必要なシステム構成](#)
- [Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダーに転送したファイルが表示されない、または再生されない。

- 表示できるファイルは8階層目までです。
- ICレコーダーで対応しているLPCM(.wav)/MP3(.mp3)/WMA(.wma)/AAC-LC(.m4a)以外のファイルは、表示されない場合があります。ICレコーダーの仕様をご確認ください。
- ICレコーダーに登録しているフォルダとファイルの総数が5,000件を超えた場合、それ以上のコンテンツは認識されないことがあります。不要なファイルやフォルダを削除するか、別のmicroSDカードもしくはパソコンに保存してから削除してください。
- パソコン上でフォルダやファイルを作成した場合、作成した場所によっては、ICレコーダーで認識できない場合があります。詳しくは「[フォルダとファイルの構成](#)」をご覧ください。

関連項目

- [フォルダとファイルの構成](#)
- [ICレコーダーの仕様](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

パソコンが起動しない。

- ICレコーダーをパソコンに接続したまま、パソコンを起動すると、パソコンがフリーズしたり、起動しないことがあります。
ICレコーダーをパソコンから外して起動してください。

関連項目

- [ICレコーダーをパソコンから取り外す](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

内蔵スピーカーから音が出ない。

- ヘッドホンをつないでいます。ヘッドホンを抜いてください。
- FMラジオ受信中に、メニューの「音声出力設定」が「ヘッドホン」に設定されています。
「音声出力設定」を「スピーカー」にしてください。

関連項目

- [FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

ヘッドホンをつないでいても、内蔵スピーカーから音が出る。

- 別売りのヘッドホンを差し込むとき、最後まで差し込まないと内蔵スピーカーからも音が聞こえてしまうことがあります。いったんヘッドホンを抜いて、最後までしっかりと差し込んでください。
- FMラジオ受信中に、メニューの「音声出力設定」が「スピーカー」に設定されています。「音声出力設定」を「ヘッドホン」にしてください。

関連項目

- [FMラジオ音声の出力先を切り換える](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

ICレコーダー
ICD-PX470F

FMラジオ受信中、音声が小さい、または音質がよくない。

-
- テレビから離してお使いください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

SONY

ヘルプガイド

ICレコーダー
ICD-PX470F

FMラジオ受信中、テレビの画像が乱れる。

- 室内アンテナを使用しているテレビの近くでFMラジオ受信中は、テレビから離れてください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

FMラジオの放送局を受信できない、雑音が聞こえる。

- 別売りのヘッドホンをつないでいません。
ヘッドホンがFMアンテナの役割をします。
ヘッドホンを \ominus (ヘッドホン) ジャックにつなぎ、コードをのばしてください。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

FMラジオ放送がプリセット登録できない。

- FMラジオ放送局が30件登録されています。
プリセット登録を解除してください。
- メニューの「スキャン感度」が「低(SCAN L)」に設定されています。
「スキャン感度」設定を「高(SCAN H)」にしてください。

関連項目

- [FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する](#)
- [FMラジオのスキャン感度を切り換える](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

インストールできない。

- ハードディスクの空き容量が少なくなっています。
容量を確認してください。
- Sound Organizer 2が動作保証していないOSのパソコンにはインストールできません。
対応しているOSのパソコンにインストールしてください。
- WindowsのGuestアカウントでログオンしています。
「コンピューターの管理者」に所属するユーザー名でログオンしてください。

関連項目

- [Sound Organizer 2の使用に必要なパソコンのシステム構成](#)

ICレコーダー
ICD-PX470F

ICレコーダーと接続できない。

- ソフトウェアのインストール、接続ケーブルの接続などを正しく行ったか確認してください。
 - 外付けUSBハブをお使いの場合には、直接パソコンに接続してください。
 - ICレコーダー側の接続ケーブルを抜き差ししてください。
 - 他のUSBポートで接続してみてください。
- パソコンがスリープモードや休止状態に移行しています。
スリープモードや休止状態に移行しないように設定してください。
- 内蔵メモリーやmicroSDカードのデータをパソコンにすべてバックアップした後で、内蔵メモリーおよびmicroSDカードをICレコーダーで初期化してください。

関連項目

- [メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

パソコンからの再生音量が小さい、パソコンから音が出ない。

- サウンドボードが付いていません。
- パソコンにスピーカーが内蔵または接続されていません。
- ミュートが解除されていません。
- パソコン側で音量を上げてみてください。（詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。）
- WAVファイルの場合は、サウンドレコーダー（Windowsに搭載）で音量を上げて保存しなおすこともできます。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

保存したファイルが再生、編集できない。

- 対応していないファイル形式のファイルは再生できません。また、ファイル形式によっては一部の編集機能がお使いになれません。詳しくは、Sound Organizer 2のヘルプをご覧ください。

関連項目

- [Sound Organizer 2の基本操作（Windowsのみ）](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

カウンターやスライダーの動きがおかしい、雑音が入る。

- 分割を行ったファイルをパソコン上で再生したときに発生する場合があります。
　　いったんハードディスクに保存してから（*）再度ICレコーダーに戻すと、データが最適化され、正常な再生に戻ります。
　　* ICレコーダーの形式に合ったファイル形式で保存してください。

関連項目

- [ICレコーダーの仕様](#)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

ファイル数が多くなると動作が遅くなる。

- 録音時間の長さに関係なく、ICレコーダー内のファイルの総数が多いと、処理に時間がかかることがあります。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ファイルの保存・追加・削除中に画面が動かなくなる。

- 録音時間の長いファイルの場合、コピーまたは削除に時間がかかります。
コピーまたは削除が終了するまでお待ちください。通常の操作ができるようになります。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

Sound Organizer 2を起動したときフリーズ（ハングアップ）してしまう。

- ICレコーダーと通信を行っている間は絶対にケーブルを抜かないでください。パソコンの動作が不安定になったり、ICレコーダー内のデータが壊れるおそれがあります。
- 他にインストールされているドライバおよびアプリケーションソフトが、同時に起動している可能性があります。

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー

ICD-PX470F

メッセージ表示一覧

ホールド中 HOLDスイッチを解除してください

ICレコーダーが誤操作防止（ホールド）状態になっているため、すべてのボタン操作が無効になっています。ホールド・電源スイッチを中央位置にスライドして、ホールドを解除してください。
(「ホールドを解除する」参照)

電池が残りわずかです

電池が残りわずかのため、初期化やフォルダ内削除などができません。新しい単4形乾電池と取り換えてください。
(「電池を入れる」参照)

電池残量がありません

電池残量がなく、ICレコーダーの操作ができません。新しい単4形乾電池と取り換えてください。
(「電池を入れる」参照)

SDカードエラー

- microSDメモリーカードスロットにmicroSDカードを挿入時にエラーが発生しました。いったんmicroSDカードを抜き差ししてください。それでも同じエラーが表示される場合は、別のmicroSDカードをお使いください。
- microSDカードが書き込み禁止になっています。
- 読み取り専用microSDカードが使われています。ICレコーダーではお使いいただけません。

メモリーが一杯です

録音できるメモリー容量がなくなりました。いくつかのファイルを削除してからやり直してください。
(「ファイルを削除する」参照)

ファイルが一杯です

フォルダ内のファイルの合計か、全体のファイル数が最大になったため、新規のファイルを作成できません。いくつかのファイルを削除してからやり直してください。
(「ファイルを削除する」参照)

登録が一杯です

- FMラジオのプリセット登録は30件までです。使用していないプリセット登録を解除してください。
(「FMラジオ放送局のプリセット登録を解除する」参照)

トラックマークが一杯です

すでに上限までトラックマークを設定しているため、これ以上追加できません。不要なトラックマークを削除してください。
(「トラックマークを削除する」参照)

内蔵メモリーの初期化が必要です／SDカードの初期化が必要です

- パソコンで内蔵メモリーまたはmicroSDカードを初期化したため、動作に必要な管理ファイル作成ができません。メニューで内蔵メモリーまたはmicroSDカードの初期化をしてください。パソコンで初期化しないでください。
(「メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）」参照)
- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードに、REC_FILEフォルダがありません。内蔵メモリーまたはmicroSDカードを初期化すると、REC_FILEフォルダが自動で作成されます。
(「メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）」参照)

処理を継続できません

- 必要なデータをバックアップしてからメニューでICレコーダーを初期化してください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)
- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードが、ファイルシステム異常になっています。
パソコンで初期化（フォーマット）した可能性があります。ICレコーダーで初期化を行ってください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)
- 上記で解決しない場合は、ソニーの相談窓口までご連絡ください。

フォルダがありません

- 移動／コピー先として選択したメモリーにフォルダがありません。フォルダを作成してから操作してください。
(「[フォルダを作成する](#)」参照)
- REC_FILEフォルダ内にフォルダがありません。フォルダを作成してから操作してください。
(「[フォルダを作成する](#)」参照)

ファイルがありません

選んだフォルダには1つもファイルがありません。ファイル移動などの操作ができません。

トラックマークがありません

トラックマークが設定されていないため、トラックマークの削除、全分割が実行できません。

SDカードがないため初期化できません

microSDメモリーカードスロットにmicroSDカードが挿入されていません。SDカードを挿入してください。
(「[メモリーカードを入れる](#)」参照)

SDカードがありません

microSDメモリーカードスロットにmicroSDカードが挿入されていないため、「ファイル移動／コピー」の「SDカードへ移動」、「SDカードへコピー」の設定はできません。

これ以上フォルダを作成できません

- フォルダ数とファイル数の合計が最大になったため、新規のフォルダを作成できません。いくつかのフォルダまたはファイルを削除してからやり直してください。
(「[ファイルを削除する](#)」、「[フォルダを削除する](#)」参照)
- フォルダ名の連番が、上限に達しています。不要なフォルダを削除してからやり直してください。
(「[フォルダを削除する](#)」参照)

フォルダを作成ませんでした

- microSDカードが書き込み禁止になっています。microSDカードのロックを解除してください。
- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードが、ファイルシステム異常になっています。パソコンで初期化（フォーマット）した可能性があります。ICレコーダーで初期化を行ってください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)

フォルダを削除ませんでした

- microSDカードが書き込み禁止になっています。microSDカードのロックを解除してください。
- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードが、ファイルシステム異常になっています。パソコンで初期化（フォーマット）した可能性があります。ICレコーダーで初期化を行ってください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)

ファイルが保護されています

選んだファイルが保護設定されているか、「読み取り専用」になっています。削除などができません。ICレコーダーで保護設定を解除するか、パソコン上で「読み取り専用」属性を外すと、操作できるようになります。

(「[ファイルを保護する](#)」参照)

保護されたファイルを削除できませんでした

選んだファイルが保護設定されているか、「読み取り専用」になっています。ICレコーダーで保護設定を解除するか、パソコン上で「読み取り専用」属性を外してからやり直してください。

(「[ファイルを保護する](#)」参照)

削除できないデータがありました

フォルダ内にサブフォルダが存在する場合は、サブフォルダと中に保存されているファイルは削除されません。

非対応のデータです

- ICレコーダーで対応していないファイル形式のデータです。ICレコーダーが対応しているファイル形式（拡張子）は、LPCM(.wav) / MP3(.mp3) / WMA(.wma) / AAC-LC(.m4a)となります。
(「[ICレコーダーの仕様](#)」参照)
- 著作権保護されたファイルは再生できません。
- 選んだファイルのデータが破損しているので、再生や編集ができません。

編集できないファイル形式です

- Sound Organizer 2以外のアプリケーションで編集したファイルは、分割できません。
- ICレコーダーで対応していないファイル形式のデータです。ICレコーダーが対応しているファイル形式（拡張子）は、LPCM(.wav) / MP3(.mp3) / WMA(.wma) / AAC-LC(.m4a)となります。
(「[ICレコーダーの仕様](#)」参照)

操作できません

- 内蔵メモリーまたはmicroSDカードが、ファイルシステム異常になっています。
パソコンで初期化（フォーマット）した可能性があります。ICレコーダーで初期化を行ってください。
(「[メモリーを初期化する（内蔵メモリー初期化／SDカード初期化）](#)」参照)
- 内蔵メモリーが後発不良（BADBLOCK）になった場合、データの書き込みができません。ICレコーダーの修理が必要です。
- microSDカードが後発不良（BADBLOCK）になった場合、データの書き込みができません。新しいmicroSDカードを準備してください。
- メモリーが一杯のため、フォルダ名を変更できません。不要なフォルダまたはファイルを削除してからやり直してください。
(「[フォルダを削除する](#)」、「[ファイルを削除する](#)」参照)
- フォルダ名またはファイル名の連番が、上限に達しています。不要なフォルダまたはファイルを削除してからやり直してください。
(「[フォルダを削除する](#)」、「[ファイルを削除する](#)」参照)
- ファイル名が最大文字数に達しているため、分割できません。ファイル名を短くしてください。
- 分割実行位置の直前または直後にトラックマークが設定されているため、「分割」 - 「全てのトラックマーク位置」が実行できません。
- ファイルの先頭または終端から近い位置にトラックマークが設定されているため、「分割」 - 「全てのトラックマーク位置」が実行できません。
- ファイルの先頭や終端に近い位置では、分割できません。
- 同名のトラックマークファイルがあるため、ファイルの移動／コピー、または分割をすることができません。

新しいファイルで録音を継続します

録音中のファイルがファイルサイズの上限（LPCMは4 GB、MP3は1 GB）に達しています。ファイルは自動的に分割され、録音を継続します。

ファイル数が上限を超えるため分割できません

フォルダ内のファイルの合計か、全体のファイル数が最大になったため、ファイルの分割はできません。不要なファイルを削除してからやり直してください。

（「[ファイルを削除する](#)」参照）

同名のファイルが存在します

作成されるファイルと同名のファイルが存在しているため、ファイルの作成ができません。

受信する地域を設定してください

ラジオを受信する地域が設定されていないと、放送局名を変更することはできません。地域を設定してください。

（「[地域を指定して登録する（地域設定）](#)」参照）

プリセット登録してください

放送局（周波数）がプリセット登録されていないと、放送局名を変更することはできません。放送局をプリセット登録してください。

（「[FMラジオ放送局を自動でプリセット登録する（オートプリセット）](#)」参照）

故障です

何らかの原因でシステムエラーが発生しています。ソニーの相談窓口までご連絡ください。

（「[電話・FAXで問い合わせる](#)」参照）

内蔵マイク使用時に有効です

マイク（マイク）ジャックに外部マイクがつながれているときに、「内蔵マイク感度設定」を変更しました。「内蔵マイク感度設定」は、内蔵マイクを使用するときのみ有効です。

（「[マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）](#)」参照）

外部入力使用時に有効です

マイク（マイク）ジャックに外部マイクがつながっていないときに、「外部入力設定」を変更しました。「外部入力設定」は、外部マイクを使用するときのみ有効です。

（「[外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)」参照）

再生中は操作できません

オプションメニューと各種設定メニューで、再生中は実行できない項目を選んでいます。再生を停止してから、操作してください。

録音中は操作できません

オプションメニューと各種設定メニューで、録音中やFM録音中は実行できない項目を選んでいます。録音を停止してから、操作してください。

FMラジオ中に操作してください

FMラジオ受信中以外は、メニューの「地域設定」を変更できません。FMラジオ受信中に操作してください。

（「[地域を指定して登録する（地域設定）](#)」参照）

FMラジオ中は操作できません

オプションメニューと各種設定メニューで、FMラジオの受信中は実行できない項目を選んでいます。FMラジオの受信を停止してから、操作してください。

Audio IN使用時は無効です

「外部入力設定」を「Audio IN」に設定しているときに、「録音フィルター」の設定を変更しました。「Audio IN」を選んでいるときは、録音フィルター機能は働きません。

（「[外部機器の入力モードと入力感度を設定する（外部入力設定）](#)」、「[ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）](#)」参照）

内蔵マイク感度が音声用 高/中/低の場合に有効です

「内蔵マイク感度設定」を「音楽用」、または「音声用」の「オート」に設定しているときに、「録音設定」から「フォーカス／ワイド」を選択しました。「音楽用」、または「音声用」の「オート」を選んでいるときは、「フォーカス／ワイド」の設定は無効になります。

(「マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）」、「フォーカス録音／ワイド録音を設定する」参照)

NCFはマイク感度が音楽用の時は無効です

「内蔵マイク感度設定」を「音楽用」に設定しているときに、「録音フィルター」で「NCF（Noise Cut）」を選択しました。「音楽用」を選んでいるときは、「NCF（Noise Cut）」機能は働きません。

(「マイク感度を設定する（内蔵マイク感度設定）」、「ノイズを軽減して録音する（録音フィルター）」参照)

4-595-548-01(3) Copyright 2016 Sony Corporation

ICレコーダー
ICD-PX470F

システム上の制約

ICレコーダーの録音方式では、いくつかのシステム上の制約があり、次のような症状が出る場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

音楽ファイルを順番に表示、再生できない。

パソコンを使って、ICレコーダーに転送した音楽ファイルは、メタ情報のトラック番号やファイル名をもとに並び替えます。

録音中に自動的に分割されてしまう。

録音の途中でファイルサイズの上限（LPCMは4 GB、MP3は1 GB）を超てしまう場合は、ファイルが分割されます。分割された位置の前後で音切れが発生する場合があります。

英文字がすべて大文字になってしまう。

パソコンで作成したフォルダ名称の文字の組み合わせによっては英文字がすべて大文字になってしまることがあります。

フォルダ名、ファイル名、アーティスト名、タイトル名が文字化け、または「□」が表示される。

ICレコーダーで表示できない文字が使用されています。フォルダ名、ファイル名、アーティスト名、またはタイトル名を半角英数字に置き換えてください。

A-Bリピート設定で、設定位置がずれてしまう。

ファイルによっては、設定位置がずれてしまうことがあります。

ファイルを分割すると、録音可能時間が少なくなる。

ファイルを分割すると、ファイル管理をする領域が必要になるため、録音可能時間が少なくなります。